

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和7年4月1日

都道府県知事 殿

病院名 広島大学病院
開設者 国立大学法人広島大学

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第9条に基づき、① 研修プログラムの変更、② 研修プログラムの新設を届け出ます。
（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

① 基幹型臨床研修病院 ② 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から38までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

記入日：西暦 2025 年 4 月 1 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030633	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 広島大学病院臨床研修病院群 番号 0306336
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ キムラ ミホ 氏名 (姓) (名) 木村 美穂		役職 病院運営支援部総務グループ (臨床実習担当) 主査 (内線 5915) (直通電話 (082) 257 — 5915) e-mail : byo-rinsyo@office.hiroshima-u. ac. jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ヒロシマダイガクビョウイン 広島大学病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 7 3 4 - 8 5 5 1 (広 島 都 ・ 道 ・ 府 ・ 県) 広島市南区霞一丁目2番3号 電話 : (082) 257—5555 F A X : (082) 257—5917 二次医療圏 の名称 : 広島		
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ コクリツダイガクホウジンヒロシマダイガク 国立大学法人広島大学		
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 7 3 4 - 8 5 5 1 (広 島 都 ・ 道 ・ 府 ・ 県) 広島市南区霞一丁目2番3号 電話 : (082) 257—5555 F A X : (082) 257—5917		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ アダチ ノブオ 姓 名 安達 伸生		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	https://www.hiroshima-u. ac. jp/hosp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

	※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤：597名、非常勤（常勤換算）：86.8名 計（常勤換算）：683.8名、医療法による医師の標準員数：72.14名 <small>* 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式3に記入</small>
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2025年1月30日、告示番号：広島県告示第115号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 ③ 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	① 有（129.2）m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数：7,278 件（うち診療時間外：6,128 件） 1日平均件数：19.9 件（うち診療時間外：16.7 件） 救急車取扱件数：3,873 件（うち診療時間外：2,798 件）
	診療時間外の勤務体制	医師：3名、看護師及び准看護師：1名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 ① 有 0. 無） 外科系 ① 有 0. 無） 小児科 ① 有 0. 無） その他（その他全診療科）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：720 床、2. 精神：20 床、3. 感染症：2 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入 <small>年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。</small>
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：10.0 日、2. 精神：32.4 日、3. 感染症：15.5 日 4. 結核： 日、5. 療養： 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数：136件、異常分娩件数：135件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績：5回、今年度見込：5回 ※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入 <small>下に開催した回数を記入</small>
	剖検数	前年度実績：19件、今年度見込：40件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 ① 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 <small>無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</small>
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	① 有（単身用：68戸、世帯用：0戸） 0. 無（住宅手当： 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	① 有（4室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(2,382) m ²
	医学図書数	国内図書：115,847冊、国外図書：76,128冊
	医学雑誌数	国内雑誌：3,521種類、国外雑誌：1,252種類
	図書室の利用可能時間	8:30～21:00（土・日10:00～17:00） 24時間表記 一部閲覧席のみ霞地区構成員は平日の21:00～8:30も利用可能
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース ① 有 0. 無）、教育用コンテンツ ① 有 0. 無）、 その他（医中誌Web、最新看護索引Web、メディカルオンライン、UpToDate、CINAHL、EBMR、Medline） 利用可能時間（00:00～24:00）24時間表記
医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター ① 有 0. 無）、 その他（ ）	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)	病歴管理の責任者の氏名及び役職	㊦ガナ イトウ マサノリ 氏名(姓) 伊藤 (名) 公訓 役職 病歴管理センター長
	診療に関する諸記録の管理方法	① 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)
	診療録の保存期間	(20) 年間保存
	診療録の保存方法	① 文書 ② 電子媒体 その他(具体的に:)
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)	安全管理者の配置状況	① 有(5名) 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。
	安全管理部門の設置状況	職員：専任(5)名、兼任(14)名 主な活動内容：例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 1) 委員会の運営及び決定事項の周知徹底並びに委員会その他関係部署との連絡調整に関する事。 2) 医療安全対策の推進に関する事。 3) 医療安全の確保に資する診療状況の把握及び職員の意識向上に関する事。 4) 医療安全に係る教育・研修の企画立案に関する事。 5) 医療安全に係る各種マニュアルの管理に関する事。 6) 医療事故等に関連する情報の収集、調査及び分析に関する事。 7) 入院患者の死亡及び医療上の重大事象に係る職員からの報告に関する事。 8) 医療事故等に関する診療録等の記載内容が正確であるかの点検及び指導に関する事。 9) 患者及び家族への説明等、医療事故発生時における対応状況の確認及び指導に関する事。 10) 医療事故等の原因究明の実施・確認及び指導に関する事。 11) その他医療の安全管理及び医療事故等の防止に関する事。
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等： ㊦ガナ タカハシ シンヤ 氏名(姓) 高橋 (名) 信也 役職 患者支援センター長 対応時間(9:00～17:00) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無：① 有 0. 無
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	① 有 0. 無 あらゆる医療事故の発生時、適切な対応が可能な体制を確立すると同時に医療事故の予防・再発防止対策を確立し、本院で提供する医療の安全を実現するために、次に掲げる「医療安全に関する基本姿勢」に基づき、安全管理指針の原則を定める。 1) 十分なIC(インフォームドコンセント)に基づく患者との良好な信頼関係の下に、全人的医療を提供する。 2) 医療人一人一人の意識改革、医療の質の向上及び安全管理体制の確保を図るための委員会等の体制を整備する。 3) 医療従事者の基本的対応の徹底と質の向上を図り、一人一人の意識の向上を図るために研修会を定期的を開催する。 4) 日常診療の現場において、密室性を排除し、積極的なインシデント報告の提出を励行する。
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年(12)回 1) 医療の安全管理及び医療事故等の防止に関する事 2) 医療安全に係る教育・研修に関する事。 3) 医療安全管理マニュアル(医療安全管理指針を含む。)の策定に関する事。 4) 医療事故等の重大な問題(広島大学病院医療事故調査委員会の所掌を除く。)及び委員会で取り扱うことが適当な問題が発生した場合の原因究明の調査分析、改善策の立案その他必要な措置に関する事。 5) 入院患者の死亡及び医療上の重大事象に係る報告体制その他必要な措置に関する事。 6) その他医療の安全管理及び医療事故等の防止に関する事。

<p>医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況</p> <p>医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策</p>		<p>年（11）回</p> <p>研修の主な内容：「当院の医療安全管理体制について」、「Safety-IIの考え方を医療実践するための手法～FRAMについて～」、「正しい検査結果を得るために」等</p> <p>医療機関内における事故報告等の整備： ① 有 0. 無</p> <p>その他の改善のための方策の主な内容：医療安全に関する認識を周知、徹底し、報告された情報から分析、立案された対策・課題をフィードバックするために、以下の手段を講じる。</p> <p>1) 「医療安全管理マニュアル」を院内情報WEB上に掲載する。</p> <p>2) 全職員へ「医療安全管理マニュアル」ポケット版を配布する。</p> <p>3) 全職員を対象とした医療事故防止のための医療安全管理職員研修会を必修研修年2回開催する。</p> <p>4) 検討、策定された防止対策や注意喚起を、リスクマネージャー会議等で周知するとともに会議資料をメールで配信する。</p> <p>5) 現場の医療安全を推進するために、RM及びRMAの育成を行う。</p>												
<p>20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)</p>		<p>修了： 28 名</p> <p>中断： 1 名</p>												
<p>21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前々年度</th> <th>前年度</th> <th>当該年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>28 名</td> <td>26 名</td> <td>26 名</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>30 名</td> <td>29 名 (内延長者 1 名)</td> <td>25 名</td> </tr> </tbody> </table>		前々年度	前年度	当該年度	1 年	28 名	26 名	26 名	2 年	30 名	29 名 (内延長者 1 名)	25 名
	前々年度	前年度	当該年度											
1 年	28 名	26 名	26 名											
2 年	30 名	29 名 (内延長者 1 名)	25 名											
<p>22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>許可病床数（歯科の病床数を除く。）から算出</p> <p>患者数から算出</p>	<p>許可病床数（ 742 ）床÷10＝（ 74.2 ）名</p> <p>年間入院患者数（ 20,343 ）人÷100＝（ 203.4 ）名</p>												
<p>23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入)</p> <p>精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。</p>		<p>1. 精神保健福祉士： 4 名（常勤： 4 名、非常勤： 0 名）</p> <p>2. 作業療法士： 18 名（常勤： 18 名、非常勤： 0 名）</p> <p>3. 臨床心理技術者： 4 名（常勤： 4 名、非常勤： 0 名）</p> <p>9. その他の精神科技術職員： 0 名（常勤： 0 名、非常勤： 0 名）</p>												
<p>24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 (基幹型記入)</p>		<p>① 有</p> <p>（評価実施機関名：日本医療機能評価機構（2019年11月19日～21日）） 0. 無</p> <p>有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。</p> <p>受審状況有りの場合、結果の公表 ① 有 0. 無</p>												

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙5に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1年次研修医 (1) 名 2年次研修医 (0) 名 男性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (1) 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時00分 ~ 20時00分) 病児保育 (1) 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 (0) 無)
	保育補助		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1) 可 0. 不可) ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1) 有 0. 無) その他の補助 (なし)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (1) 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 (0) 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入(院外との連携した取組もあれば記入)		(なし)
	研修医のライフイベントの相談窓口		(1) 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (医科領域臨床教育センター) 窓口の専任担当 (1) 有 (6名) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 (ハラスメント相談室) 窓口の専任担当 (1) 有 (3名) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： 広島大学病院卒後臨床研修プログラムA (多目的研修コース) プログラム番号： 030633935
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1年次： 19名、2年次： 17名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		ツガナ キムラ ミホ 氏名(姓) (名) 木村 美穂 所属 役職 病院運営支援部総務グループ (臨床実習担当) 主査 電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/
	資料請求先		住所 〒 7 3 4 - 8 5 5 1 (広島 都・道・府・県) 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当者氏名 医科領域臨床 ツガナ キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂 電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） <small>（基幹型記入）</small>	募集方法	<input checked="" type="radio"/> 1. 公募 2. その他（具体的に： ）					
	応募必要書類 <small>（複数選択可）</small>	1. 履歴書、 <input checked="" type="radio"/> 2. 卒業（見込み）証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、 <input checked="" type="radio"/> 5. その他（具体的に：本院所定の様式、GBT 個人成績表（写し））					
	選考方法 <small>（複数選択可）</small>	<input checked="" type="radio"/> 1. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に： ）					
	募集及び選考の時期	募集時期： 6月 1日頃から 選考時期： 8月 1日頃から					
	マッチング利用の有無	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無					
31. 研修プログラムの名称及び概要 <small>（基幹型記入）</small>	概要：* 別紙3に記入 （作成年月日：西暦 2025 年 4 月 1 日）						
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） <small>（基幹型記入）</small> * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	（プログラム責任者） 川がナ イトウ マサノリ <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;">氏名（姓） 伊藤</td> <td style="width: 50%; border: none;">氏名（名） 公訓</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">所属 総合内科・総合診療科</td> <td style="border: none;">役職 教授</td> </tr> </table> （副プログラム責任者） <input checked="" type="radio"/> 1. 有（3名） 0. 無			氏名（姓） 伊藤	氏名（名） 公訓	所属 総合内科・総合診療科	役職 教授
氏名（姓） 伊藤	氏名（名） 公訓						
所属 総合内科・総合診療科	役職 教授						
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 <small>（基幹型記入）</small> 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。	* 別紙4に記入						
34. インターネットを用いた評価システム	<input checked="" type="radio"/> 1. 有（ ・EPOC ・その他（ ） ） 0. 無						
35. 研修開始時期 <small>（基幹型、地域密着型記入）</small>	西暦 2026 年 4 月 1 日						
36. 研修医の処遇 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	処遇の適用 <small>（基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）</small>	<input checked="" type="radio"/> 1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 <small>1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</small> <input type="radio"/> 2. 病院独自の処遇とする。					
	常勤・非常勤の別	<input checked="" type="radio"/> 1. 常勤 2. 非常勤					
	研修手当	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;">一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 241,000 円） 賞与／年（ 円）</td> <td style="width: 50%; border: none;">二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 241,000 円） 賞与／年（ 円）</td> </tr> </table> 時間外手当： <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 休日手当： <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無		一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 241,000 円） 賞与／年（ 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 241,000 円） 賞与／年（ 円）		
一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 241,000 円） 賞与／年（ 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 241,000 円） 賞与／年（ 円）						
	勤務時間	基本的な勤務時間（8：30～17：00）24時間表記 休憩時間（12：00～12：45） 時間外勤務の有無： <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無					
	休暇	有給休暇（1年次：20日、2年次：20日） 夏季休暇 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 年末年始 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 その他休暇（具体的に： ）					
	当直	回数（約 2～3回／月）					
	研修医の宿舍（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 1. 有（単身用： 68戸、世帯用： 0戸） <input type="radio"/> 0. 無（住宅手当： 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>					
	研修医室（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 1. 有（ 4室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>					
	社会保険・労働保険	公的医療保険（文部科学省共済組合） 公的年金保険（厚生年金保険） 労働者災害補償保険法の適用 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無）					

雇用保険 (1) 有 0. 無)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－6－

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇 (続き) (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断 (年 1 回) その他 (インフルエンザ予防接種)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1) する 0. しない 個人加入 (1. 強制 (0) 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：(1) 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無：(1) 有 0. 無
	院内保育所 (再掲)	院内保育所の有無 (1) 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時00分 ~ 20時00分)
		病児保育 (1) 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 (0) 無)
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1) 可 0. 不可)
	保育補助 (再掲)	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1) 有 0. 無)
		その他の補助 (なし)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 (再掲)	休憩場所 (1) 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 (0) 無)
(なし)		
その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入) (再掲)	(なし)	
研修医のライフイベントの相談窓口 (再掲)	(1) 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (医科領域臨床教育センター) 窓口の専任担当 (1) 有 (6名) 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口 (再掲)	窓口の名称を記入 (ハラスメント相談室) 窓口の専任担当 (1) 有 (3名) 0. 無	
37. 研修医手帳 (基幹型記入)	(1) 有 0. 無	
38. 連携状況 (基幹型記入)	* 様式6に記入	

※欄は、記入しないこと。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称： 広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース (広島市立広島市民病院) プログラム番号： 030633936
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)	1年次： 2名、2年次： 2名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先
	資料請求先
734-8551 (広島 都・道・府・県) 広島市南区霞一丁目2番3号 住所 〒 7 3 4 - 8 5 5 1 (広島 都・道・府・県) 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当者氏名 医科領域臨床 734 キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂	

		電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917
		e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp
		URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書— 5 —

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法 (続き) (基幹型記入)	募集方法	①. 公募 ②. その他 (具体的に：)		
	応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、②. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書 ⑤. その他 (具体的に：本院所定の様式、CBT 個人成績表 (写し))		
	選考方法 (複数選択可)	①. 面接 ②. 筆記試験 その他 (具体的に：)		
	募集及び選考の時期	募集時期： 6月 1日頃から 選考時期： 8月 1日頃から		
	マッチング利用の有無	①. 有 ②. 無		
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)	概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦2025年4月1日)			
32. プログラム責任者の氏名等 (副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	(プログラム責任者) フリガナ マツモト マサトシ			
	氏名 (姓)	氏名 (名)		
	松本	正俊		
	所属 役職	地域医療システム学講座 教授		
33. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等 (協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。) について氏名等を記入してください。	* 別紙4に記入			
34. インターネットを用いた評価システム	①. 有 (・EPOC ・その他 ()) ②. 無			
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)	西暦 2026 年 4月 1日			
36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	①. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 ②. 病院独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別	①. 常勤 ②. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)	二年次の支給額 (税込み)	
		基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)	基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)	
	勤務時間	時間外手当： ①. 有 ②. 無	休日手当： ①. 有 ②. 無	
		基本的な勤務時間 (8:30~17:00) 24時間表記 休憩時間 (12:00~12:45) 時間外勤務の有無：①. 有 ②. 無		
	休暇	有給休暇 (1年次：20日、2年次：20日) 夏季休暇 ①. 有 ②. 無 年末年始 ①. 有 ②. 無 その他休暇 (具体的に：)		
	当直	回数 (約 2~3回/月)		
	研修医の宿舍 (再掲)	①. 有 (単身用： 68戸、世帯用： 0戸) ②. 無 (住宅手当： 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。		

研修医室（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 有（ 4 室） <input type="radio"/> 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
社会保険・労働保険	公的医療保険（文部科学省共済組合） 公的年金保険（厚生年金保険） 労働者災害補償保険法の適用 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（ <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無） 雇用保険 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 1 回） その他（インフルエンザ予防接種）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 <input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない 個人加入（ <input type="radio"/> 強制 <input checked="" type="radio"/> 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無： <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 7 時 00 分 ～ 20 時 00 分）
		病児保育 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 夜間保育 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
		その他の補助（ なし ）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 授乳スペース <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（ なし ）	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 窓口の名称がある場合記入（ 医科領域臨床教育センター ） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有（ 6 名） <input type="radio"/> 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ ハラスメント相談室 ） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有（ 3 名） <input type="radio"/> 無	
37. 研修医手帳（基幹型記入）	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
38. 連携状況（基幹型記入）	* 様式 6 に記入	

※欄は、記入しないこと。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称： 広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（県立広島病院） プログラム番号： <u>030633937</u>
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)	1 年次： 2 名、2 年次： 2 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先 カガナ キムラ ミホ 氏名（姓） 木村 （名） 美穂 所属 役職 病院運営支援部総務グループ（臨床実習担当） 主査 電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/

資料請求先	住所	〒 <input type="text" value="7"/> <input type="text" value="3"/> <input type="text" value="4"/> <input type="text" value="8"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="1"/> (広島 都・道・府・ <input type="text" value="県"/>)	
	広島市南区霞一丁目2番3号		
	担当部門	担当者氏名	
	医科領域臨床教育センター	ツガナ キムラ ミホ	
		姓	名
		木村	美穂
	電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917		
	e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp		
	URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－5－

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法 (続き) (基幹型記入)	募集方法	①. 公募 2. その他 (具体的に：)		
	応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、②. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、4. 健康診断書、⑤. その他 (具体的に：本院所定の様式、GBT 個人成績表(写し))		
	選考方法 (複数選択可)	①. 面接 2. 筆記試験 その他 (具体的に：)		
	募集及び選考の時期	募集時期： 6月 1日頃から 選考時期： 8月 1日頃から		
	マッチング利用の有無	①. 有 0. 無		
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)	概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦2025年4月1日)			
32. プログラム責任者の氏名等 (副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	(プログラム責任者) ツガナ マツモト マサトシ			
	氏名(姓)	氏名(名)		
	松本	正俊		
所属	役職			
地域医療システム学講座	教授			
	(副プログラム責任者) ①. 有 (3名) 0. 無			
33. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等 (協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。	* 別紙4に記入			
34. インターネットを用いた評価システム	①. 有 (<input type="text" value="EPOC"/> ・その他 ()) 0. 無			
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)	西暦 2026 年 4 月 1 日			
36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	①. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別	①. 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)	二年次の支給額 (税込み)	
		基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)	基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)	
		時間外手当： ①. 有 0. 無	休日手当： ①. 有 0. 無	
勤務時間	基本的な勤務時間 (8:30~17:00) 24時間表記 休憩時間 (12:00~12:45) 時間外勤務の有無：①. 有 0. 無			

休暇	有給休暇（1年次：20日、2年次：20日） 夏季休暇 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 年末年始 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 その他休暇（具体的に： _____ ）
当直	回数（約 2～3回/月）
研修医の宿舎（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 有（単身用： 68戸、世帯用： 0戸） <input type="radio"/> 無（住宅手当： _____ 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
研修医室（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 有（ 4室） <input type="radio"/> 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
社会保険・労働保険	公的医療保険（文部科学省共済組合）
	公的年金保険（厚生年金保険）
	労働者災害補償保険法の適用 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（ <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無）
	雇用保険 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー6ー

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理	健康診断（年 1 回） その他（インフルエンザ予防接種）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 <input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない 個人加入（ <input type="radio"/> 強制 <input checked="" type="radio"/> 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無： <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください（7時00分～20時00分）
		病児保育 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 夜間保育（ <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無）
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	保育補助（再掲）	その他の補助（なし）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 授乳スペース（ <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無）
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（なし）	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 窓口の名称がある場合記入（ 医科領域臨床教育センター ） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有（ 6名） <input type="radio"/> 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ ハラスメント相談室 ） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有（ 3名） <input type="radio"/> 無	
37. 研修医手帳（基幹型記入）		<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
38. 連携状況（基幹型記入）		* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

28. 研修プログラムの名称 （基幹型・協力型記入） プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称： 広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（広島市立北部医療センター安佐市民病院） プログラム番号： <u>030633938</u>
29. 研修医の募集定員 （基幹型記入）		1年次： 2名、2年次： 2名
30. 研修医の募集及び採用の方法 （基幹型記入）	研修プログラムに関する問い合わせ先	刈ガナ キムラ ミホ 氏名（姓） _____ （名） 木村 _____ 美穂

		所属 病院運営支援部総務グループ（臨床実習担当） 主査 電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/
	資料請求先	住所 〒 7 3 4 - 8 5 5 1 （ 広島 都・道・府・県 ） 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当氏名 医科領域臨床 刃がナ キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂 電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－5－

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） (基幹型記入)	募集方法	① 公募 ② その他（具体的に： ）
	応募必要書類 (複数選択可)	① 履歴書、② 卒業(見込み)証明書、③ 成績証明書、 ④ 健康診断書、⑤ その他（具体的に：本院所定の様式、CBT 個人成績表 (写し)）
	選考方法 (複数選択可)	① 面接 ② 筆記試験 その他（具体的に： ）
	募集及び選考の時期	募集時期： 6月 1日頃から 選考時期： 8月 1日頃から
	マッチング利用の有無	① 有 ② 無
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)	概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦2025年4月1日)	
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	(プログラム責任者) 刃がナ マツモト マサトシ	
	氏名(姓)	氏名(名)
	松本	正俊
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。	所属 刃がナ 地域医療システム学講座 教授 役職 (副プログラム責任者) ① 有(3名) ② 無	
	* 別紙4に記入	
34. インターネットを用いた評価システム	① 有 (・EPOC ・その他 ()) ② 無	
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)	西暦 2026 年 4 月 1 日	
36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 ② 病院独自の処遇とする。
	常勤・非常勤の別	① 常勤 ② 非常勤
	研修手当	一年次の支給額(税込み) 基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円) 二年次の支給額(税込み) 基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)

		時間外手当： <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 休日手当： <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
勤務時間		基本的な勤務時間（8：30～17：00）24時間表記 休憩時間（12：00～12：45） 時間外勤務の有無： <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
休暇		有給休暇（1年次：20日、2年次：20日） 夏季休暇 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 年末年始 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 その他休暇（具体的に： ）
当直		回数（約 2～3回／月）
研修医の宿舎（再掲）		<input checked="" type="radio"/> 有（単身用： 68戸、世帯用： 0戸） <input type="radio"/> 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
研修医室（再掲）		<input checked="" type="radio"/> 有（ 4室） <input type="radio"/> 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
社会保険・労働保険		公的医療保険（文部科学省共済組合） 公的年金保険（厚生年金保険） 労働者災害補償保険法の適用 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（ <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無） 雇用保険 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－6－

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 1 回） その他（インフルエンザ予防接種）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 <input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない 個人加入（ <input type="radio"/> 強制 <input checked="" type="radio"/> 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください（7時00分～20時00分）
		病児保育 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 夜間保育（ <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無）
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 その他の補助（なし）
		休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 授乳スペース（ <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（なし）
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 窓口の名称がある場合記入（ 医科領域臨床教育センター ） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有（ 6名） <input type="radio"/> 無
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ ハラスメント相談室 ） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有（ 3名） <input type="radio"/> 無	
37. 研修医手帳（基幹型記入）		<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
38. 連携状況（基幹型記入）		* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称： 広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（県立二葉の里病院） プログラム番号： 030633939
---	--

29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)		1年次： 1名、2年次： 2名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先	刀がナ キムラ ミホ 氏名(姓) (名) 木村 美穂 所属 役職 病院運営支援部総務グループ(臨床実習担当) 主査 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/
	資料請求先	住所 〒 7 3 4 - 8 5 5 1 (広島 都・道・府・県) 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当者氏名 医科領域臨床 刀がナ キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－5－

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法(続き) (基幹型記入)	募集方法	① 公募 2. その他(具体的に：)
	応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、② 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、⑤ その他(具体的に：本院所定の様式、GBT 個人成績表(写し))
	選考方法 (複数選択可)	① 面接 2. 筆記試験 その他(具体的に：)
	募集及び選考の時期	募集時期： 6月 1日頃から 選考時期： 8月 1日頃から
	マッチング利用の有無	① 有 0. 無
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)		概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦2025年4月1日)
32. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入		(プログラム責任者) 刀がナ マツモト マサトシ 氏名(姓) 氏名(名) 松本 正俊 所属 役職 地域医療システム学講座 教授
		(副プログラム責任者) ① 有(3名) 0. 無
33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。		* 別紙4に記入
34. インターネットを用いた評価システム		① 有 (・EPOC ・その他()) 0. 無
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)		西暦 2026 年 4 月 1 日

36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	① 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)	二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)
		時間外手当: ① 有 0. 無 休日手当: ① 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間 (8:30~17:00) 24時間表記 休憩時間 (12:00~12:45) 時間外勤務の有無: ① 有 0. 無	
	休暇	有給休暇 (1年次: 20日、2年次: 20日) 夏季休暇 ① 有 0. 無) 年末年始 ① 有 0. 無) その他休暇 (具体的に:)	
	当直	回数 (約 2~3回/月)	
	研修医の宿舎 (再掲)	① 有 (単身用: 68戸、世帯用: 0戸) 0. 無 (住宅手当: 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室 (再掲)	① 有 (4室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
社会保険・労働保険	公的医療保険 (文部科学省共済組合) 公的年金保険 (厚生年金保険) 労働者災害補償保険法の適用 ① 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 ① 0. 無) 雇用保険 ① 有 0. 無)		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー6ー

病院施設番号: 030633

臨床研修病院の名称: 広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇 (続き) (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断 (年 1 回) その他 (インフルエンザ予防接種)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 ① する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 ① 0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加: ① 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無: ① 有 0. 無
	院内保育所 (再掲)	院内保育所の有無 ① 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時00分 ~ 20時00分) 病児保育 ① 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ① 0. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か ① 可 0. 不可)
	保育補助 (再掲)	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 ① 有 0. 無) その他の補助 (なし)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 (再掲)	休憩場所 ① 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 ① 0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入) (再掲)	(なし)
	研修医のライフイベントの相談窓口 (再掲)	① 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (医科領域臨床教育センター) 窓口の専任担当 ① 有 (6名) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口 (再掲)	窓口の名称を記入 (ハラスメント相談室) 窓口の専任担当 ① 有 (3名) 0. 無
	37. 研修医手帳 (基幹型記入)	① 有 0. 無
38. 連携状況 (基幹型記入)	* 様式6に記入	

※欄は、記入しないこと。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称： 広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（広島赤十字・原爆病院） プログラム番号： 030633940	
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)		1年次： 2名、2年次： 2名	
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先	刈ガナ キムラ ミホ 氏名(姓) (名) 木村 美穂 所属 役職 病院運営支援部総務グループ(臨床実習担当) 主査 電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/	
	資料請求先	住所 〒 7 3 4 - 8 5 5 1 (広島 都・道・府・県) 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当者氏名 医科領域臨床 刈ガナ キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂 電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー5ー

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法(続き) (基幹型記入)	募集方法	①. 公募 2. その他(具体的に：)	
	応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、②. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、⑤. その他(具体的に：本院所定の様式、CBT個人成績表(写し))	
	選考方法 (複数選択可)	①. 面接 2. 筆記試験 その他(具体的に：)	
	募集及び選考の時期	募集時期： 6月 1日頃から 選考時期： 8月 1日頃から	
	マッチング利用の有無	①. 有 0. 無	
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)		概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦2025年4月1日)	
32. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	(プログラム責任者) 刈ガナ マツモト マサトシ		
	氏名(姓)	氏名(名)	
	松本	正俊	
	所属 役職	地域医療システム学講座 教授	
(副プログラム責任者)		①. 有(3名) 0. 無	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。		* 別紙4に記入	
34. インターネットを用いた評価システム		① 有 (・EPOC ・その他 ()) 0. 無	
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)		西暦 2026 年 4 月 1 日	
36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	① 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)	二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)
		時間外手当 : ① 有 0. 無 休日手当 : ① 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間 (8:30~17:00) 24時間表記 休憩時間 (12:00~12:45) 時間外勤務の有無 : ① 有 0. 無	
	休暇	有給休暇 (1年次: 20日、2年次: 20日) 夏季休暇 ① 有 0. 無 年末年始 ① 有 0. 無 その他休暇 (具体的に:)	
	当直	回数 (約 2~3回/月)	
	研修医の宿舍 (再掲)	① 有 (単身用: 68戸、世帯用: 0戸) 0. 無 (住宅手当: 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に於いて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室 (再掲)	① 有 (4室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険	公的医療保険 (文部科学省共済組合)	
公的年金保険 (厚生年金保険) 労働者災害補償保険法の適用 ① 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 ① 無) 雇用保険 ① 有 0. 無)			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー6ー

病院施設番号 : 030633

臨床研修病院の名称 : 広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇 (続き) (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断 (年 1 回) その他 (インフルエンザ予防接種)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 ① する 0. しない 個人加入 (1. 強制 ① 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加 : ① 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無 : ① 有 0. 無
	院内保育所 (再掲)	院内保育所の有無 ① 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時00分 ~ 20時00分)
		病児保育 ① 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ① 無)
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か ① 可 0. 不可)
	保育補助 (再掲)	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 ① 有 0. 無) その他の補助 (なし)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 (再掲)	休憩場所 ① 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 ① 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入) (再掲)	(なし)

	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ 医科領域臨床教育センター ） 窓口の専任担当 ①. 有（ 6名） 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ ハラスメント相談室 ） 窓口の専任担当 ①. 有（ 3名） 0. 無
37. 研修医手帳（基幹型記入）		①. 有 0. 無
38. 連携状況（基幹型記入）		* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称： 広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（東広島医療センター） プログラム番号： 030633941
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)		1年次： 2名、2年次： 2名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先	ツガナ キムラ ミホ 氏名（姓） (名) 木村 美穂 所属 役職 病院運営支援部総務グループ（臨床実習担当） 主査 電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/
	資料請求先	住所 〒 7 3 4 - 8 5 5 1 (広島 都・道・府・県) 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当者氏名 医科領域臨床 ツガナ キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂 電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書— 5 —

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） (基幹型記入)	募集方法	①. 公募 2. その他（具体的に：)
	応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、②. 卒業（見込み）証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、⑤. その他（具体的に：本院所定の様式、GBT 個人成績表（写し））
	選考方法 (複数選択可)	①. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に：)
	募集及び選考の時期	募集時期： 6月 1日頃から 選考時期： 8月 1日頃から
	マッチング利用の有無	①. 有 0. 無
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)		概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦2025年4月1日)
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等）		(プログラム責任者) ツガナ マツモト マサトシ

(基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	氏名(姓)	氏名(名)	
	松本	正俊	
	所属	地域医療システム学講座	役職
(副プログラム責任者) 1. 有(3名) 0. 無			
33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。	* 別紙4に記入		
34. インターネットを用いた評価システム	1. 有(・EPOC・その他()) 0. 無		
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)	西暦 2026 年 4 月 1 日		
36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(241,000 円) 賞与/年(円)	二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(241,000 円) 賞与/年(円)
		時間外手当: 1. 有 0. 無	休日手当: 1. 有 0. 無
	勤務時間	基本的な勤務時間(8:30~17:00) 24時間表記 休憩時間(12:00~12:45) 時間外勤務の有無: 1. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇(1年次: 20日、2年次: 20日) 夏季休暇 1. 有 0. 無 年末年始 1. 有 0. 無 その他休暇(具体的に:)	
	当直	回数(約 2~3回/月)	
	研修医の宿舍(再掲)	1. 有(単身用: 68戸、世帯用: 0戸) 0. 無(住宅手当: 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室(再掲)	1. 有(4室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険	公的医療保険(文部科学省共済組合) 公的年金保険(厚生年金保険) 労働者災害補償保険法の適用 1. 有 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 0. 無) 雇用保険 1. 有 0. 無	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー6ー

病院施設番号: 030633

臨床研修病院の名称: 広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇(続き) (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断(年 1 回) その他(インフルエンザ予防接種)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 1. する 0. しない 個人加入(1. 強制 0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加: 1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無: 1. 有 0. 無
	院内保育所(再掲)	院内保育所の有無 1. 有 0. 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください(7時00分~20時00分) 病児保育 1. 有 0. 無 夜間保育(1. 有 0. 無)
	保育補助(再掲)	上記保育所は研修医の子どもに使用可能か 1. 可 0. 不可
		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 1. 有 0. 無 その他の補助(なし)

体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 (再掲)	休憩場所 (1) 有 (0) 無 授乳スペース (1) 有 (0) 無
その他育児関連施設・取組があれば記入(院外との連携した取組もあれば記入)(再掲)	(なし)
研修医のライフイベントの相談窓口(再掲)	(1) 有 (0) 無 窓口の名称がある場合記入(医科領域臨床教育センター) 窓口の専任担当 (1) 有 (6名) (0) 無
各種ハラスメントの相談窓口(再掲)	窓口の名称を記入(ハラスメント相談室) 窓口の専任担当 (1) 有 (3名) (0) 無
37. 研修医手帳 (基幹型記入)	(1) 有 (0) 無
38. 連携状況 (基幹型記入)	* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称： 広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（中国労災病院） プログラム番号： 030633942
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)	1年次： 2名、2年次： 2名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先 ツガナ キムラ ミホ 氏名(姓) (名) 木村 美穂 所属 役職 病院運営支援部総務グループ(臨床実習担当) 主査 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/ 資料請求先 住所 〒 7 3 4 - 8 5 5 1 (広島 都・道・府・県) 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当者氏名 医科領域臨床 ツガナ キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書—5—

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法(続き) (基幹型記入)	募集方法	(1) 公募 2. その他(具体的に：)
	応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、(2) 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、(5) その他(具体的に：本院所定の様式、GBT 個人成績表(写し))
	選考方法 (複数選択可)	(1) 面接 2. 筆記試験 その他(具体的に：)
	募集及び選考の時期	募集時期： 6月 1日頃から 選考時期： 8月 1日頃から

	マッチング利用の有無		①. 有 0. 無
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)			概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦2025年4月1日)
32. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入			(プログラム責任者) カガナ マツモト マサトシ 氏名(姓) 氏名(名) 松本 正俊 所属 役職 地域医療システム学講座 教授 (副プログラム責任者) ①. 有(3名) 0. 無
33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。			* 別紙4に記入
34. インターネットを用いた評価システム			①. 有(・EPOC・その他()) 0. 無
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)			西暦2026年4月1日
36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)		①. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。
	常勤・非常勤の別		①. 常勤 2. 非常勤
	研修手当	一年次の支給額(税込み) 二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(241,000円) 基本手当/月(241,000円) 賞与/年()円 賞与/年()円	
		時間外手当：①. 有 0. 無 休日手当：①. 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間(8:30~17:00)24時間表記 休憩時間(12:00~12:45) 時間外勤務の有無：①. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇(1年次：20日、2年次：20日) 夏季休暇①. 有 0. 無 年末年始①. 有 0. 無 その他休暇(具体的に：)	
	当直	回数(約2~3回/月)	
	研修医の宿舍(再掲)	①. 有(単身用：68戸、世帯用：0戸) 0. 無(住宅手当：)円 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室(再掲)	①. 有(4室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険	公的医療保険(文部科学省共済組合) 公的年金保険(厚生年金保険) 労働者災害補償保険法の適用①. 有 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 ①. 0. 無) 雇用保険①. 有 0. 無	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー6ー

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇(続き) (基幹型・協力型記入)	健康管理		健康診断(年1回) その他(インフルエンザ予防接種)
	医師賠償責任保険の扱い		病院において加入①. する 0. しない 個人加入(1. 強制 ①. 0. 任意)
	外部の研修活動		学会、研究会等への参加：①. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無：①. 有 0. 無
	院内保育所(再掲)		院内保育所の有無①. 有 0. 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください(7時00分~20時00分)

		病児保育 (1. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無)
保育補助 (再掲)		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か <input checked="" type="radio"/> 1. 可 0. 不可
		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無
		その他の補助 (なし)
体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 (再掲)		休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無
		授乳スペース (1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無)
その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入) (再掲)		(なし)
研修医のライフイベントの相談窓口 (再掲)		<input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (医科領域臨床教育センター) 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 (6名) 0. 無
各種ハラスメントの相談窓口 (再掲)		窓口の名称を記入 (ハラスメント相談室) 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 (3名) 0. 無
37. 研修医手帳 (基幹型記入)		<input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無
38. 連携状況 (基幹型記入)		* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称： 広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース (JA尾道病院) プログラム番号： <u>030633943</u>
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)		1年次： 2名、2年次： 2名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先	刀ガナ キムラ ミホ 氏名 (姓) (名) 木村 美穂 所属 役職 病院運営支援部総務グループ (臨床実習担当) 主査 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/
	資料請求先	住所 〒 <input type="text" value="7"/> <input type="text" value="3"/> <input type="text" value="4"/> - <input type="text" value="8"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="1"/> (広島 都・道・府・ <input checked="" type="radio"/> 県) 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当者氏名 医科領域臨床 刀ガナ キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書— 5 —

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法 (続き) (基幹型記入)	募集方法	<input checked="" type="radio"/> 1. 公募 2. その他 (具体的に：)
	応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、 <input checked="" type="radio"/> 2. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、 <input checked="" type="radio"/> 5. その他 (具体的に：本院所定の様式、GBT 個人成績表 (写し))

	選考方法 (複数選択可)	① 面接 2. 筆記試験 その他(具体的に:)
	募集及び選考の時期	募集時期: 6月 1日頃から 選考時期: 8月 1日頃から
	マッチング利用の有無	① 有 0. 無
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)		概要: * 別紙3に記入 (作成年月日: 西暦 2025 年 4 月 1 日)
32. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入		(プログラム責任者) 川がナ マツモト マサトシ 氏名(姓) 氏名(名) 松本 正俊 所属 役職 地域医療システム学講座 教授 (副プログラム責任者) ① 有(3名) 0. 無
33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。		* 別紙4に記入
34. インターネットを用いた評価システム		① 有(EPOC ・その他()) 0. 無
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)		西暦 2026 年 4 月 1 日
36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。
	常勤・非常勤の別	① 常勤 2. 非常勤
	研修手当	一年次の支給額(税込み) 二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(241,000 円) 基本手当/月(241,000 円) 賞与/年(円) 賞与/年(円) 時間外手当: ① 有 0. 無 休日手当: ① 有 0. 無
	勤務時間	基本的な勤務時間(8:30~17:00) 24時間表記 休憩時間(12:00~12:45) 時間外勤務の有無: ① 有 0. 無
	休暇	有給休暇(1年次: 20日、2年次: 20日) 夏季休暇 ① 有 0. 無 年末年始 ① 有 0. 無 その他休暇(具体的に:)
	当直	回数(約 2~3回/月)
	研修医の宿舍(再掲)	① 有(単身用: 68戸、世帯用: 0戸) 0. 無(住宅手当: 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室(再掲)	① 有(4室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
	社会保険・労働保険	公的医療保険(文部科学省共済組合) 公的年金保険(厚生年金保険) 労働者災害補償保険法の適用 ① 有 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 ① 無) 雇用保険 ① 有 0. 無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書 - 6 -

病院施設番号: 030633

臨床研修病院の名称: 広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇(続き) (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断(年 1 回) その他(インフルエンザ予防接種)
-------------------------------	------	---------------------------------

医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 <input checked="" type="radio"/> する 0. しない 個人加入 (1. 強制 <input checked="" type="radio"/> 0. 任意)
外部の研修活動	学会、研究会等への参加: <input checked="" type="radio"/> 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無: <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無
院内保育所 (再掲)	院内保育所の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時00分 ~ 20時00分) 病児保育 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 夜間保育 (1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か <input checked="" type="radio"/> 可 0. 不可
保育補助 (再掲)	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 その他の補助 (なし)
体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 (再掲)	休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 授乳スペース (1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無)
その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入) (再掲)	(なし)
研修医のライフイベントの相談窓口 (再掲)	<input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (医科領域臨床教育センター) 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有 (6名) 0. 無
各種ハラスメントの相談窓口 (再掲)	窓口の名称を記入 (ハラスメント相談室) 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有 (3名) 0. 無
37. 研修医手帳 (基幹型記入)	<input checked="" type="radio"/> 有 0. 無
38. 連携状況 (基幹型記入)	* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称: 広島大学病院卒後臨床研修プログラムB: たすきがけ研修コース (呉共済病院) プログラム番号: <u>030633944</u>
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)	1年次: 1名、2年次: 2名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先 フリガナ キムラ ミホ 氏名(姓) (名) 木村 美穂 所属 役職 病院運営支援部総務グループ(臨床実習担当) 主査 電話: (082) 257-5915 FAX: (082) 257-5917 e-mail: byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL: https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/
資料請求先	住所 〒 <input type="text" value="7"/> <input type="text" value="3"/> <input type="text" value="4"/> <input type="text" value="8"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="1"/> (広島 都・道・府・ <input checked="" type="radio"/> 県) 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当者氏名 医科領域臨床 フリガナ キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂 電話: (082) 257-5915 FAX: (082) 257-5917 e-mail: byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL: https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー5ー

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法 (続き) (基幹型記入)	募集方法	①. 公募 2. その他 (具体的に:)	
	応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、②. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書 ⑤. その他 (具体的に: 本院所定の様式、CBT 個人成績表 (写し))	
	選考方法 (複数選択可)	①. 面接 2. 筆記試験 その他 (具体的に:)	
	募集及び選考の時期	募集時期: 6月 1日頃から 選考時期: 8月 1日頃から	
	マッチング利用の有無	①. 有 0. 無	
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)	概要: * 別紙3に記入 (作成年月日: 西暦 2025 年 4 月 1 日)		
32. プログラム責任者の氏名等 (副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	(プログラム責任者) ツガナ マツモト マサトシ		
	氏名 (姓) 松本	氏名 (名) 正俊	
	所属 地域医療システム学講座	役職 教授	
	(副プログラム責任者) ①. 有 (3名) 0. 無		
33. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等 (協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。) について氏名等を記入してください。	* 別紙4に記入		
34. インターネットを用いた評価システム	①. 有 (・EPOC ・その他 ()) 0. 無		
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)	西暦 2026 年 4 月 1 日		
36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	①. 基幹型臨床研修病院 (基幹型相当大学病院) と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	①. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)	二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)
		時間外手当: ①. 有 0. 無 休日手当: ①. 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間 (8:30~17:00) 24時間表記 休憩時間 (12:00~12:45)	
		時間外勤務の有無: ①. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇 (1年次: 20日、2年次: 20日) 夏季休暇 ①. 有 0. 無 年末年始 ①. 有 0. 無 その他休暇 (具体的に:)	
		当直 回数 (約 2~3回/月)	
	研修医の宿舍 (再掲)	①. 有 (単身用: 68戸、世帯用: 0戸) 0. 無 (住宅手当: 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室 (再掲)	①. 有 (4室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
社会保険・労働保険	公的医療保険 (文部科学省共済組合)		
	公的年金保険 (厚生年金保険)		
	労働者災害補償保険法の適用 ①. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 ①. 無) 雇用保険 ①. 有 0. 無)		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） <small>（基幹型・協力型記入）</small>	健康管理	健康診断（年 1 回） その他（インフルエンザ予防接種）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 <input checked="" type="radio"/> 1. する 0. しない 個人加入（1. 強制 <input checked="" type="radio"/> 0. 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： <input checked="" type="radio"/> 1. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無： <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 <small>有を選択した場合、開所時間を記入してください（7時00分～20時00分）</small>
		病児保育 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 夜間保育 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か <input checked="" type="radio"/> 1. 可 0. 不可
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無
		その他の補助（なし）
体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 授乳スペース <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無	
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（なし）	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（医科領域臨床教育センター） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 1. 有（6名） 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ハラスメント相談室） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 1. 有（3名） 0. 無	
37. 研修医手帳 （基幹型記入）		<input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無
38. 連携状況 （基幹型記入）		* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

28. 研修プログラムの名称 <small>（基幹型・協力型記入）</small> プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称： 広島大学病院卒後臨床研修プログラムC：小児科・産婦人科重点研修コース プログラム番号： <u>030633945</u>									
29. 研修医の募集定員 <small>（基幹型記入）</small>	1年次： 4名、2年次： 4名									
30. 研修医の募集及び採用の方法 <small>（基幹型記入）</small>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">研修プログラムに関する問い合わせ先</td> <td> 刃がナ キムラ ミホ 氏名（姓） 木村 （名） 美穂 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td> 所属 役職 病院運営支援部総務グループ（臨床実習担当） 主査 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/ </td> </tr> <tr> <td colspan="2">資料請求先</td> <td> 住所 〒 7 3 4 8 5 5 1 （広島都・道・府・<input checked="" type="radio"/>県） 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当者氏名 医科領域臨床 刃がナ キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917 </td> </tr> </table>	研修プログラムに関する問い合わせ先		刃がナ キムラ ミホ 氏名（姓） 木村 （名） 美穂			所属 役職 病院運営支援部総務グループ（臨床実習担当） 主査 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/	資料請求先		住所 〒 7 3 4 8 5 5 1 （広島都・道・府・<input checked="" type="radio"/>県） 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当者氏名 医科領域臨床 刃がナ キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917
研修プログラムに関する問い合わせ先		刃がナ キムラ ミホ 氏名（姓） 木村 （名） 美穂								
		所属 役職 病院運営支援部総務グループ（臨床実習担当） 主査 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/								
資料請求先		住所 〒 7 3 4 8 5 5 1 （広島都・道・府・<input checked="" type="radio"/>県） 広島市南区霞一丁目2番3号 担当部門 担当者氏名 医科領域臨床 刃がナ キムラ ミホ 教育センター 姓 名 木村 美穂 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917								

e-mail : byo-rinsyo@office.hiroshima-u. ac. jp

URL : https://mkensyu.hiroshima-u. ac. jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号 : 030633

臨床研修病院の名称 : 広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法 (続き) (基幹型記入)	募集方法	① 公募 2. その他 (具体的に:)		
	応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、② 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、⑤ その他 (具体的に: 本院所定の様式、GBT 個人成績表 (写し))		
	選考方法 (複数選択可)	① 面接 2. 筆記試験 その他 (具体的に:)		
	募集及び選考の時期	募集時期: 6月 1日頃から 選考時期: 8月 1日頃から		
	マッチング利用の有無	① 有 0. 無		
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)	概要: * 別紙3に記入 (作成年月日: 西暦 2025 年 4 月 1 日)			
32. プログラム責任者の氏名等 (副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	(プログラム責任者) カガナ オカダ サトシ			
	氏名 (姓)	氏名 (名)		
	岡田	賢		
	所属	役職		
小児科	教授			
(副プログラム責任者)			① 有 (1名) 0. 無	
33. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等 (協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。) について氏名等を記入してください。	* 別紙4に記入			
34. インターネットを用いた評価システム	① 有 (・EPOC ・その他 ()) 0. 無			
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)	西暦 2026 年 4 月 1 日			
36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別	① 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)	二年次の支給額 (税込み)	
		基本手当/月 (241,000 円)	基本手当/月 (241,000 円)	
		賞与/年 (円)	賞与/年 (円)	
	時間外手当	① 有 0. 無		
	休日手当	① 有 0. 無		
	勤務時間	基本的な勤務時間 (8:30~17:00) 24時間表記 休憩時間 (12:00~12:45) 時間外勤務の有無: ① 有 0. 無		
	休暇	有給休暇 (1年次: 20日、2年次: 20日) 夏季休暇 ① 有 0. 無 年末年始 ① 有 0. 無 その他休暇 (具体的に:)		
	当直	回数 (約 2~3回/月)		
研修医の宿舍 (再掲)	① 有 (単身用: 68戸、世帯用: 0戸) 0. 無 (住宅手当: 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。			
研修医室 (再掲)	① 有 (4室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。			

社会保険・労働保険	公的医療保険（文部科学省共済組合）
	公的年金保険（厚生年金保険）
	労働者災害補償保険法の適用 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無）
	雇用保険 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－6－

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 1 回） その他（インフルエンザ予防接種）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 <input checked="" type="radio"/> する 0. しない 個人加入（1. 強制 <input checked="" type="radio"/> 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： <input checked="" type="radio"/> 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無： <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（7時00分～20時00分）
		病児保育 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無） 夜間保育（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無）
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か <input checked="" type="radio"/> 可 0. 不可）
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無）
		その他の補助（なし）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無） 授乳スペース（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無）
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（なし）	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（医科領域臨床教育センター） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有（6名） 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ハラスメント相談室） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 有（3名） 0. 無	
37. 研修医手帳（基幹型記入）		<input checked="" type="radio"/> 有 0. 無
38. 連携状況（基幹型記入）		* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称： 広島大学病院卒後臨床研修プログラムD：基礎研究医育成・研修コース プログラム番号：030633515
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)		1年次：1名、2年次：1名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先	刈がナ キムラ ミホ 氏名（姓） （名） 木村 美穂 所属 役職 病院運営支援部総務グループ（臨床実習担当） 主査 電話：(082) 257—5915 FAX：(082) 257—5917 e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/
	資料請求先	住所 〒 <input type="text" value="7"/> <input type="text" value="3"/> <input type="text" value="4"/> - <input type="text" value="8"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="1"/> （広島都・道・府・ <input checked="" type="radio"/> 県） 広島市南区霞一丁目2番3号

			担当部門	担当者氏名	
			医科領域臨床教育センター	ツガナ キムラ ミホ	
				姓	名
				木村	美穂
			電話：(082) 257—5915 F A X：(082) 257—5917		
e-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp					
URL：https://mkensyu.hiroshima-u.ac.jp/					

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法 (続き) (基幹型記入)	募集方法	① 公募 2. その他 (具体的に：)		
	応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、② 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、4. 健康診断書 ⑤ その他 (具体的に：本院所定の様式、CBT 個人成績表(写し))		
	選考方法 (複数選択可)	① 面接 2. 筆記試験 その他 (具体的に：)		
	募集及び選考の時期	募集時期： 4月 1日頃から 選考時期： 5月 1日頃から		
	マッチング利用の有無	1. 有 ① 無		
31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)	概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦2025年4月1日)			
32. プログラム責任者の氏名等 (副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	(プログラム責任者) ツガナ イトウ マサノリ			
	氏名 (姓)	氏名 (名)		
	伊藤	公訓		
	所属 役職	総合内科・総合診療科 教授		
33. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等 (基幹型記入) 全ての臨床研修指導医等 (協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。) について氏名等を記入してください。	(副プログラム責任者) 1. 有 (1名) ① 無			
	* 別紙4に記入			
34. インターネットを用いた評価システム	① 有 (・EPOC ・その他 ()) ① 無			
35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)	西暦 2026 年 4月 1日			
36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別	① 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)	二年次の支給額 (税込み)	
		基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)	基本手当/月 (241,000 円) 賞与/年 (円)	
	勤務時間	時間外手当： ① 有 ① 無	休日手当： ① 有 ① 無	
		基本的な勤務時間 (8:30~17:00) 24時間表記 休憩時間 (12:00~12:45) 時間外勤務の有無：① 有 ① 無		
	休暇	有給休暇 (1年次：20日、2年次：20日) 夏季休暇 ① 有 ① 無 年末年始 ① 有 ① 無 その他休暇 (具体的に：)		
	当直	回数 (約 2~3回/月)		

研修医の宿舍（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 1. 有（単身用： 68戸、世帯用： 0戸） <input type="radio"/> 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
研修医室（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 1. 有（ 4室） <input type="radio"/> 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
社会保険・労働保険	公的医療保険（文部科学省共済組合） 公的年金保険（厚生年金保険） 労働者災害補償保険法の適用 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無） 雇用保険 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－6－

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 1 回） その他（インフルエンザ予防接種）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 <input checked="" type="radio"/> 1. する <input type="radio"/> 0. しない 個人加入（1. 強制 <input checked="" type="radio"/> 0. 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： <input checked="" type="radio"/> 1. 可 <input type="radio"/> 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 7時00分 ～ 20時00分） 病児保育 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無 夜間保育（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無） 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か <input checked="" type="radio"/> 1. 可 <input type="radio"/> 0. 不可
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無 その他の補助（ なし ）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無 授乳スペース（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（ なし ）
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ 医科領域臨床教育センター ） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 1. 有（ 6名） <input type="radio"/> 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ ハラスメント相談室 ） 窓口の専任担当 <input checked="" type="radio"/> 1. 有（ 3名） <input type="radio"/> 0. 無
	37. 研修医手帳（基幹型記入）	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無
38. 連携状況（基幹型記入）	* 様式6に記入	

※欄は、記入しないこと。

（記入要領）

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているので、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 （基幹型・協力型記入）と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院の全ての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 （1. 有 0. 無）のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から26までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から37までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成する全ての臨床研修病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。

13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。

14 「医師（研修医を含む。）の員数」欄について

(1) 「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」（平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号）に基づき、当該病院に勤務する医師（研修医を含む。）について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。

(2) 「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間の全てを勤務する者をいうものであること。

(3) 「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数（小数第二位を四捨五入）}$$

(4) 「計（常勤換算）」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。

(5) 「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること（患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。）。

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）}}{3} + \frac{\text{外来患者数（精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。）}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数}}{5} - 52 \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

(6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っている全ての研修医の氏名等について、様式3に記入すること（歯科医師は記入しない。）。

15 「救急医療の提供の実績」欄について

(1) 「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」（昭和39年厚生省令第186号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日（西暦）及び告示番号を記入するものであること。

(2) 「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。

(3) 「救急専用診療（処置）室の有無」欄は、救急専用診療（処置）室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。

(4) 「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数（来院方法を問わず、全ての件数）、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数（365又は366）で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうちで来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。

(5) 「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。

(6) 「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。

(7) 「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

16 「医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。

17 「診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数」欄は、入院患者・外来患者の数においては、年次報告、研修プログラム変更・新設届出共に提出の前年度の実績を記入すること。研修医の数においては、年次報告では提出年度の前年度の実績と当該年度の想定を別葉にて記入し、研修プログラム変更・新設届出では、提出年度の次年度及び次々年度の想定を別葉にて記入すること。

17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日0時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2 \text{（新入院患者数} + \text{退院患者数）}} = \text{平均在院日数（小数第二位を四捨五入）}$$

18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。

19 「臨床病理検討会（CPC）の実施状況」欄について

(1) 「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。

(2) 「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。

(3) 「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「（ ）大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「（ ）病院」に当該病院名を記入すること。

20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について

(1) 「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。

(2) 「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0.

無」に○をつけること。

21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について

- (1) 「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
- (2) 「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。

22 「病歴管理体制」欄について

- (1) 「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2) 「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。

23 「医療安全管理体制」欄について

- (1) 「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (2) 「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
- (3) 「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。

24 「現に受け入れている研修医数」欄は、当該病院で実際に研修した全ての研修医数を記入すること。基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院である場合は、協力型として受け入れた研修医も合計すること。基幹型臨床研修病院として管理している研修医が、協力型臨床研修病院で1年間研修を行い、基幹型臨床研修病院である当該病院で研修を行わない場合は、数に含まないこと。

25 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。

26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。

27 「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。

28 「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、

- (1) 「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「1. 有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「0. 無」に○をすること。「病児保育」「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもに使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「1. 可」に○をし、預けることができない場合は「0. 不可」に○をすること。
- (2) 「保育補助」欄は、ベビーシッター・一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (3) 「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。
- (4) 「その他育児関連施設・取組」欄は、上記（1）～（3）に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。
- (5) 「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。「1. 有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。
- (6) 「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。

29 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。

30 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。

31 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。

32 「研修医の募集及び採用の方法」欄について

- (1) 「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2) 「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類全てに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (3) 「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するもの全てに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (4) 「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- (5) 「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。

33 「研修医の処遇」欄について

- (1) 「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。

- (2)「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額(税込み)、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- (3)「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (4)「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。
- (5)「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。
- (6)「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険()」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険()」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。
- (7)「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。
- (8)「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。
- (9)「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和6年度開催回数12回）

病院施設番号：030633

大学病院の名称：広島大学病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ アダチ ノブオ				
姓 安達	名 伸生	広島大学病院	病院長、教授	研修実施責任者、指導医
フリガナ イトウ マサノリ				
姓 伊藤	名 公訓	広島大学大学院	教授	研修管理委員長、プログラム責任者、指導医
フリガナ マツモト マサトシ				
姓 松本	名 正俊	広島大学病院	寄附講座教授	プログラム責任者、指導医
フリガナ オカダ サトシ				
姓 岡田	名 賢	広島大学病院	教授	プログラム責任者、指導医
フリガナ タナカ アキオ				
姓 田中	名 暁生	広島大学病院	准教授	指導医
フリガナ シメ ノブアキ				
姓 志馬	名 伸朗	広島大学病院	教授	指導医
フリガナ オカモト ワタル				
姓 岡本	名 渉	広島大学病院	教授	指導医
フリガナ アリヒロ コウジ				
姓 有廣	名 光司	広島大学病院	教授	指導医
フリガナ イワモト ヒロシ				
姓 岩本	名 博志	広島大学病院	准教授	指導医
フリガナ ナカマエ トシオ				
姓 中前	名 稔生	広島大学病院	准教授	指導医
フリガナ バンノ コウジ				
姓 阪埜	名 浩司	広島大学病院	准教授	指導医
フリガナ オチ ミツヒロ				
姓 越智	名 光宏	広島大学病院	准教授	指導医
フリガナ オオノ アツシ				
姓 大野	名 敦司	広島大学病院	講師	指導医
フリガナ カラカワ シュウヘイ				
姓 唐川	名 修平	広島大学病院	講師	指導医
フリガナ サエキ イサム				
姓 佐伯	名 勇	広島大学病院	講師	指導医
フリガナ ヒエダ ケイスケ				
姓 稗田	名 圭介	広島大学病院	講師	指導医
フリガナ ヒヤマ トモナ				
姓 日山	名 知奈	広島大学病院	講師	指導医
フリガナ イシノ タカシ				
姓 石野	名 岳志	広島大学病院	講師	指導医
フリガナ タツガミ フミナリ				
姓 立神	名 史稔	広島大学病院	講師	指導医
フリガナ ミヨシ ヒロツグ				
姓 三好	名 寛二	広島大学病院	講師	指導医
フリガナ ヒガシ マユミ				
姓 東	名 真弓	広島大学病院	講師	指導医
フリガナ シゲマツ ヒデオ				
姓 重松	名 英朗	広島大学病院	講師	指導医
フリガナ シゲノブ ユウヤ				
姓 重信	名 友宇也	広島大学病院	学術研究員	指導医
フリガナ ババ リュウタ				
姓 馬場	名 隆太	広島大学病院	助教	指導医
フリガナ ネシゲ シュウイチロウ				
姓 音成	名 秀一郎	広島大学病院	助教	指導医
フリガナ サダ ヨシハル				
姓 佐田	名 良治	広島大学病院	助教	指導医
フリガナ マスダ ヨシカズ				
姓 増田	名 慶一	広島大学病院	助教	指導医

氏名		所属	役職	備考
フリガナ アベ トモユキ				
姓 安部	名 智之	広島大学病院	助教	指導医
フリガナ セヤマ コウ				
姓 瀬山	名 剛	広島大学病院	助教	指導医
フリガナ カツタ ツヨシ				
姓 勝田	名 剛	広島大学病院	助教	指導医
フリガナ ヨシダ テツミ				
姓 吉田	名 徹巳	広島大学大学院	助教	指導医
フリガナ ヨシダ ユウスケ				
姓 吉田	名 雄介	広島大学病院	助教	指導医
フリガナ オオモリ ケイタロウ				
姓 大森	名 慶太郎	広島大学病院	助教	指導医
フリガナ マエオカ ユウジロウ				
姓 前岡	名 侑次郎	広島大学病院	助教	指導医
フリガナ カワハラ アキヒロ				
姓 河原	名 章浩	広島大学病院	共同研究講座助教	指導医
フリガナ テラダ ミキ				
姓 寺田	名 美樹	広島大学病院	運営支援部長	
フリガナ ハスヌマ ナオコ				
姓 蓮沼	名 直子	広島大学病院	医学教育センター長教授	
フリガナ ナカシマ ユウコ				
姓 中島	名 祐子	広島大学病院	医系トランスレーショナル教育研究 支援センター主幹学術研究員	
フリガナ サトウ ヨウコ				
姓 佐藤	名 陽子	広島大学病院	看護部長	
フリガナ タケイシ ヤスチカ				
姓 竹石	名 恭知	福島県立医科大学附属病院	主任教授	指導医
フリガナ フクハラ リエ				
姓 福原	名 里恵	県立広島病院	副院長、新生児科主任部長	プログラム責任者、研修実施責任者、指導医
フリガナ マツカワ ヒロヨシ				
姓 松川	名 啓義	広島市立広島市民病院	病院長	基幹型病院の管理者、臨床研修指導医
フリガナ アオヤマ タイキ				
姓 青山	名 大輝	広島市立安佐市民病院	初期臨床研修プログラム責任者	研修実施責任者、プログラム責任者、指導医
フリガナ フルカワ ヨシナリ				
姓 古川	名 善也	広島赤十字・原爆病院	病院長	研修実施責任者
フリガナ ナカヤマ ヒロフミ				
姓 中山	名 宏文	県立二葉の里病院	臨床研修部長、臨床検査科主任部長 卒後研修センター主任部長	プログラム責任者、研修実施責任者、臨床研修指導医
フリガナ タムラ トオル				
姓 田村	名 徹	マツダ病院	院長	研修管理委員長
フリガナ イシダ カズフミ				
姓 石田	名 和史	J A 広島総合病院	病院長	研修管理委員長
フリガナ ノジマ シンジ				
姓 野島	名 真士	賀茂精神医療センター	精神科医長	研修実施責任者、指導医
フリガナ オオシタ トモヒコ				
姓 大下	名 智彦	呉医療センター・中国がんセンター	臨床研修センター部長	プログラム責任者、指導医
フリガナ フジワラ ヒサヤ				
姓 藤原	名 久也	中国労災病院	副院長	研修実施責任者
フリガナ イシカワ マサミ				
姓 石川	姓 雅巳	呉共済病院	救急診療科部長	研修管理委員長、プログラム責任者
フリガナ トヨカワ タツヤ				
姓 豊川	姓 達也	福山医療センター	副院長、教育・研修部長	研修管理委員長、プログラム責任者、 研修実施責任者、指導医
フリガナ オノガワ セイジ				
姓 小野川	名 靖二	J A 尾道総合病院	臨床研修診療部長	プログラム責任者
フリガナ タツモト ナオクニ				
姓 立本	名 直邦	市立三次中央病院	病院長	プログラム責任者
フリガナ ウエキ トオル				
姓 植木	名 亨	福山市民病院	副院長、教育研修部長、 医療支援センター長、内科	プログラム責任者、研修実施責任者、指導医
フリガナ マチノ アキヒコ				
姓 町野	名 彰彦	三原病院	院長	プログラム責任者、指導医

氏名		所属	役職	備考
フリガナ シバタ サトシ				
姓 柴田	名 諭	東広島医療センター	病院長	プログラム責任者、指導医
フリガナ マツモト ヒデオ				
姓 松本	名 英男	公立みつぎ総合病院	院長	指導医
フリガナ ミヤモト カツナリ				
姓 宮本	名 勝也	広島記念病院	院長	研修実施責任者
フリガナ スギモト コウイチ				
姓 杉本	名 浩一	南相馬市立総合病院	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ ヤマオカ ナオキ				
姓 山岡	名 直樹	吉島病院	院長	
フリガナ キド ソウイチロウ				
姓 城戸	名 聡一郎	済生会広島病院	医療部長、消化器内科部長	指導医
フリガナ キム ソンジン				
姓 金	名 宣眞	中電病院	部長	研修実施責任者、指導医
フリガナ トライ ツヨシ				
姓 鳥居	名 剛	広島西医療センター	副院長	プログラム責任者、研修実施責任者、指導医
フリガナ サキモト ヒデト				
姓 先本	名 秀人	呉市医師会病院	院長	プログラム責任者
フリガナ ミヤシタ ヒロユキ				
姓 宮下	名 裕行	広島県立総合リハビリテーションセンター	副所長	研修実施責任者、副プログラム責任者
フリガナ テラサワ ユカ				
姓 寺澤	名 由佳	大田記念病院	脳神経内科部長、脳卒中センター長	研修実施責任者
フリガナ ナカイ クニハル				
姓 中井	名 訓治	府中市市民病院	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ カマタ コウジ				
姓 鎌田	名 耕治	庄原赤十字病院	院長	研修実施責任者
フリガナ ヨコタ カズノリ				
姓 横田	名 和典	公立世羅中央病院	企業長	研修実施責任者、指導医
フリガナ ノマ ヨウコ				
姓 野間	名 陽子	広島第一病院		研修実施責任者
フリガナ ヤマシタ カズオミ				
姓 山下	名 和臣	原田病院	病院長	研修実施責任者
フリガナ タケシタ シンイチロウ				
姓 竹下	名 真一郎	広島市立リハビリテーション病院	院長	
フリガナ ハラ ヒロシ				
姓 原	名 浩	府中市立湯が丘病院	院長	プログラム責任者、研修実施責任者、指導医
フリガナ サダモリ ヒデキ				
姓 貞森	姓 英樹	広島市消防局	局長	研修実施責任者
フリガナ ゴウリキ カズアキ				
姓 郷力	名 和明	庄原市立西城市民病院	事業管理者兼院長	
フリガナ ヒダカ ユウシ				
姓 日高	名 裕士	因島医師会病院	耳鼻咽喉科部長	研修実施責任者
フリガナ マツダ ソウスケ				
姓 松田	名 聡介	青崎いぶきクリニック	理事長・院長	指導医
フリガナ サコ アツノリ				
姓 佐古	名 篤謙	三次市国民健康保険作木診療所	所長	研修実施責任者
フリガナ タカハシ ユウスケ				
姓 高橋	名 祐輔	高橋内科小児科医院	内科医師	
フリガナ モトヤマ ミツル				
姓 本山	名 満	J A 吉田総合病院	整形外科部長	
フリガナ ハシモト ヨシマサ				
姓 橋本	名 義政	はしもと内科	医師	指導医

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ハシモト ヨシマサ				
姓 橋本	名 義政	似島診療所	医師	指導医
フリガナ イシトビ トモカズ				
姓 石飛	名 朋和	川根診療所	診療部長、内科主任部長	
フリガナ ハマサキ マサヒロ				
姓 濱崎	名 政宏	総領診療所	所長	研修実施責任者
フリガナ キタグチ ヒロシ				
姓 北口	名 浩司	福島生協病院	病院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ ミヤタケ リョウヘイ				
姓 宮武	名 遼平	宮武医院	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ ハシモト マサミ				
姓 橋本	名 昌美	はしもとじんクリニック	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ フクイ ノブユキ				
姓 福井	名 信之	福井内科医院	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ ゴトウ トシヒコ				
姓 後藤	姓 俊彦	県立安芸津病院	院長	指導医
フリガナ タカフタ トシロウ				
姓 高蓋	名 寿朗	広島市立舟入市民病院	病院長	指導医
フリガナ ナカニシ シゲキヨ				
姓 中西	姓 重清	中西内科	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ ユウキ ツネツグ				
姓 結城	名 常譜	安芸太田病院	病院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ トウジョウ タマキ				
姓 東條	名 環樹	北広島町雄鹿原診療所	所長	研修実施責任者、指導医
フリガナ キッカワ マサシ				
姓 吉川	名 仁	吉和診療所	所長	研修実施責任者
フリガナ コダマ ヒロユキ				
姓 児玉	名 洋幸	児玉病院	副院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ イマムラ ミチオ				
姓 今村	名 道雄	山崎病院	院長	指導医
フリガナ イトウ ヒロユキ				
姓 伊藤	名 博之	済生会呉病院	院長	指導医
フリガナ ウエダ クニコ				
姓 上田	名 久仁子	広島市東保健センター	保健所長	指導医
フリガナ ミソカミ タツヤ				
姓 溝上	名 達也	梶川病院	院長	指導医
フリガナ ケンジョウ マサヒロ				
姓 権文	名 雅浩	広島がん高精度放射線治療センター	副センター長	指導医
フリガナ ヤダ ヒロキ				
姓 矢田	名 博己	こころホスピタル草津	副院長	指導医
フリガナ オオイシ ヨウスケ				
姓 大石	名 陽介	浜脇整形外科病院	院長	研修実施責任者
フリガナ スエダ タイジロウ				
姓 末田	名 泰二郎	安芸市民病院	院長	研修実施責任者
フリガナ マキノ キミタカ				
姓 槇殿	名 公誉	槇殿順記念病院	副院長	研修実施責任者
フリガナ マサオカ トオル				
姓 正岡	名 亨	正岡病院	院長	研修実施責任者
フリガナ オダ ヤスタカ				
姓 小田	名 泰崇	コールメディカルクリニック広島	院長	研修実施責任者
フリガナ シミズ タカシ				
姓 清水	名 賢	瀬野川病院	副院長	研修実施責任者
フリガナ ヤマダ カズキ				
姓 山田	名 和紀	土谷総合病院	心臓血管外科 主任部長	研修実施責任者
フリガナ ヤナギ ユウコ				
姓 柳	名 優子	木阪病院	医師	
フリガナ ハヤシ ハジメ				
姓 林	名 始	西条中央病院	副院長	

氏名		所属	役職	備考
フリガナ タカナン アツシ				
姓 高梨	名 敦	本永病院	院長	
フリガナ ゴマダ マナブ				
姓 胡麻田	名 学	井野口病院	医師	
フリガナ イチバ ヤスユキ				
姓 市場	名 康之	福富内科外科医院	院長	
フリガナ タボ タカノリ				
姓 多保	姓 孝典	公立下蒲刈病院	院長	研修実施責任者
フリガナ スガタ ムネキ				
姓 菅田	名 宗樹	菅田医院	院長	研修実施責任者
フリガナ ヨシナカ ケン				
姓 吉中	名 健	住吉浜病院	院長	研修実施責任者
フリガナ アオキ ヒロミ				
姓 青木	名 博美	青木病院	院長	研修実施責任者
フリガナ オオタニ マリ				
姓 大谷	名 まり	島の病院 おおたに	院長	研修実施責任者
フリガナ イシイ テツオ				
姓 石井	名 哲朗	石井外科診療所	院長	研修実施責任者
フリガナ タカシギ カシヤ				
姓 高杉	名 香志也	与論徳洲会病院	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ タカマツ ジュン				
姓 高松	名 純	瀬戸内徳洲会病院	院長	研修実施責任者
フリガナ ミツモト ヨウジロウ				
姓 満元	名 洋二郎	名瀬徳洲会病院	院長	研修実施責任者
フリガナ ニイロ ナオヒサ				
姓 新納	名 直久	徳之島徳洲会病院	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ フジサキ ヒデアキ				
姓 藤崎	名 秀明	沖永良部徳洲会病院	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ キリバヤシ ケイ				
姓 桐林	名 慶	クレア焼山クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ ナガオ マサツグ				
姓 長尾	名 正嗣	ほうゆう病院	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ タカミ ヒロシ				
姓 高見	名 浩	ふたば病院	院長	研修実習責任者
フリガナ オオバヤシ ヨシアキ				
姓 大林	名 芳明	福山こころの病院	理事長、院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ マヤハラ ケン				
姓 馬屋原	名 健	光の丘病院	理事長、院長	指導医
フリガナ ハラダ ワタル				
姓 原田	名 亘	神石高原町立病院	院長	研修実施責任者
フリガナ タダ リュウヘイ				
姓 多田	名 龍平	福山南病院	院長	指導医
フリガナ シン マサキ				
姓 申	名 正樹	沼隈病院	医師	研修実施責任者、指導医
フリガナ スナミ ヒロシ				
姓 角南	名 博	住吉ふじい病院	理事長	研修実施責任者、指導医
フリガナ ヤマサキ ヒロタカ				
姓 山崎	名 弘貴	城北診療所	副所長	研修実施責任者、指導医
フリガナ ムラカミ マサカズ				
姓 村上	名 正和	矢掛町国民健康保険病院	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ オカノ ヨシコ				
姓 岡野	名 美子	国立療養所大島青松園	園長	研修実施責任者、指導医
フリガナ トヨタ ヨウスケ				
姓 豊田	名 容輔	府中中央内科病院	院長	研修実施責任者、指導医
フリガナ フクダ ヒカル				
姓 福田	名 光	広島県東部保健所	保健所長	研修実施責任者
フリガナ サトウ タエコ				
姓 佐藤	名 妙子	御調保健福祉センター	所長	研修実施責任者

氏名		所属	役職	備考	
フリガナ	ササキ トシオ				
姓	佐々木	名 俊雄	公立みづぎ総合病院保健福祉総合施設	施設長	研修実施責任者
フリガナ	ノオカ ユウキ				
姓	延岡	名 悠樹	大和診療所	所長	研修実施責任者
フリガナ	ナカニシ トシオ				
姓	中西	敏夫	広島県医師会	常任理事	有識者

※ 1ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：広島大学病院

病院施設番号：030633

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科						合 計
							産 科	婦 人 科		眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科	放 射 線 科	そ の 他	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	6,634	857 (7,278)	5,434	20	784	1,753 (271)			157	2,059	920	283	1,026	206	210	20,343
年間新外来患者数	4,797	1,321	4,738	51	901	905			125	2,752	1,240	485	506	84	123	18,028
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	562.2 (243)	6.4 (243)	440.7 (243)	31.8 (243)	70.3 (243)	71.5 (243)			67.4 (243)	145.4 (243)	83.0 (243)	59.6 (243)	62.8 (243)	66.7 (243)	21.9 (243)	
平均在院日数	9.8	10.0	12.3	5.4	19.6	7.2			32.4	3.8	11.9	10.5	7.9	5.1	9.1	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	149 (59)	27 (8)	119 (32)	32 (5)	23 (8)	17 (8)	()	()	25 (7)	26 (5)	21 (9)	19 (6)	24 (5)	24 (11)	85 (11)	591 (174)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)		臨床研修病院の名称：広島大学病院													
		病院施設番号：030633													
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週	
広島大学病院	内科	9	11	9	13	12	12	10	10	10	7	7	7	5	
広島大学病院	救急部門	3	5	5	4	2	4	5	4	2	4	3	5	4	
広島大学病院	外科	2	0	2	0	3	1	2	1	1	3	4	3	2	
広島大学病院	救急部門(麻酔科)	2	2	2	3	1	1	1	2	3	2	3	1	1	
広島大学病院	小児科	2	2	2	3	2	3	3	2	2	1	2	2	2	
広島大学病院	産婦人科	2	3	3	3	1	3	2	2	2	2	1	1	2	
マツダ病院	産婦人科							1	1		1	1			
	産婦人科合計	2	3	3	3	1	3	3	3	2	3	2	1	2	
広島大学病院	精神科	2	1	3	1	2	1	1	2	2	3	1	1	2	
呉共済病院	精神科														
	精神科合計	2	1	3	1	2	1	1	2	2	3	1	1	2	
広島大学病院		20	16	12	14	18	14	14	13	14	16	20	20	26	
マツダ病院			2	1		1	1			1		1			
福島県立医科大学附属病院							1								
浜田医療センター															
JA尾道総合病院			1	3	1		1	1	1	2	1	1			
東広島医療センター															
広島共立病院							1	1							
中国労災病院															
JA広島総合病院				3	2						1				
	選択科目合計	20	19	19	17	19	18	16	14	17	18	22	20	26	

※年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別業で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別業で作成すること。※当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。※基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。※「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択料については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)		臨床研修協力施設の名称：広島大学病院													
		病院施設番号：030633													
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週	
広島大学病院	内科	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
広島大学病院	救急部門	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
広島大学病院	外科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
広島大学病院	救急部門(麻酔科)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
広島大学病院	小児科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
広島大学病院	産婦人科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
マツダ病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	産婦人科合計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	
広島大学病院	精神科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
呉共済病院	精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	精神科合計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	
広島大学病院		30	30	30	30	30	30	29	29	29	29	28	28	28	
マツダ病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
福島県立医科大学附属病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
浜田医療センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
JA尾道総合病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
東広島医療センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
広島共立病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
中国労災病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
JA広島総合病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	選択科目合計	38	38	38	38	38	38	37	37	37	37	36	36	36	

※年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別業で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別業で作成すること。

※当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。※「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和8年度分)		臨床研修協力施設の名称：広島大学病院													
		病院施設番号：030633													
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週	
広島大学病院	内科	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
広島大学病院	救急部門	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
広島大学病院	外科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
広島大学病院	救急部門(麻酔科)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
広島大学病院	小児科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
広島大学病院	産婦人科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
マツダ病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	産婦人科合計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	
広島大学病院	精神科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
呉共済病院	精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	精神科合計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	
広島大学病院		26	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	
マツダ病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
福島県立医科大学附属病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
浜田医療センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
JA尾道総合病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
東広島医療センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
広島共立病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
中国労災病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
JA広島総合病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	選択科目合計	34	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	

※年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別業で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別業で作成すること。

※当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。※「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和9年度分)		臨床研修協力施設の名称：広島大学病院													
		病院施設番号：030633													
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週	
広島大学病院	内科	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
広島大学病院	救急部門	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
広島大学病院	外科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
広島大学病院	救急部門(麻酔科)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
広島大学病院	小児科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
広島大学病院	産婦人科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
マツダ病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	産婦人科合計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	
広島大学病院	精神科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	
呉共済病院	精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	精神科合計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	
広島大学病院		26	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	
マツダ病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
福島県立医科大学附属病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
浜田医療センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
JA尾道総合病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
東広島医療センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
広島共立病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
中国労災病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
JA広島総合病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	選択科目合計	34	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	

※年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別業で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別業で作成すること。

※当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。※「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633935

病院施設番号： 030633 臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306336 臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	広島大学病院卒後臨床研修プログラムA：多目的研修コース				
2. 研修プログラムの特色	2年次に将来目指す専門科を中心に研修する「専門研修型」や、自由に組み合わせて研修する「自由選択型」など、研修医が研修診療科・研修期間を自由に設定し研修します。また、1年次に内科24週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科、精神科各4週を、2年次に地域医療4週、自由選択48週を研修します。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要とされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030633	広島大学病院	24週	4週
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
			はしもと内科		
		似島診療所			
	救急部門	030633	広島大学病院	12週	
		030630	広島赤十字・原爆病院		
		030632	マツダ病院		
034808		広島市消防局			
地域医療	030912	公立みつぎ総合病院	4週	一般外来・0.8週 在宅診療・0.8週	
	031929	済生会呉病院			

		031941	府中北市民病院		
		031942	庄原赤十字病院		
		080028	公立世羅中央病院		
		031918	安芸太田病院		
			庄原市立西城市民病院		
			因島医師会病院		
		030642	市立三次中央病院		
		031928	呉市医師会病院		
			J A 吉田総合病院		
		032003	広島県東部保健所		
		033791	御調保健福祉センター		
		033792	公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設		
		033873	大和診療所		
		031940	府中市立湯が丘病院		
			総領診療所		
			吉和診療所		
		106177	雄鹿原診療所		
			川根診療所		
	外科	030633	広島大学病院	4 週	
	小児科	030633	広島大学病院	4 週	
	産婦人科	030633	広島大学病院	4 週	
	精神科	030633	広島大学病院	4 週	
		030761	三原病院		
		030635	賀茂精神医療センター		
		034071	ふたば病院		
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目					週
選択 科目	内科（選択）	030633	広島大学病院	4 8 週	4 週
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック 三次市作木診療所		

			高橋内科小児科医院		
			はしもと内科		
			似島診療所		
		031921	済生会広島病院		
		031922	中電病院		
		031930	広島県立総合リハビリテーションセンター		
		031939	大田記念病院		
		120007	広島市立リハビリテーション病院		
		031917	梶川病院		
		030073	福島県立医科大学附属病院		
		031295	南相馬市立総合病院		
	救急科（選択）	030633	広島大学病院		
		030637	中国労災病院		
		030636	呉医療センター・中国がんセンター		
		030630	広島赤十字・原爆病院		
		030632	マツダ病院		
		034808	広島市消防局		
	外科（選択）	030633	広島大学病院		
		030631	土谷総合病院		
		030989	広島記念病院		
		030626	県立広島病院		
		030641	J A 尾道総合病院		
		030637	中国労災病院		
	整形外科（選択）	030633	広島大学病院		
		030626	県立広島病院		
		030637	中国労災病院		
		030642	市立三次中央病院		
		031930	広島県立総合リハビリテーションセンター		
		031942	庄原赤十字病院		
	脳神経外科（選択）	030633	広島大学病院		
		120007	広島市立リハビリテーション病院		
	小児科（選択）	030633	広島大学病院		
		031920	広島市立舟入市民病院		

産科婦人科 (選択)	030633	広島大学病院
	030641	J A尾道総合病院
皮膚科(選択)	030633	広島大学病院
	030626	県立広島病院
リハビリテーション科(選択)	030633	広島大学病院
	120007	広島市立リハビリテーション病院
精神科(選択)	030633	広島大学病院
	030761	三原病院
	030635	賀茂精神医療センター
	034071	ふたば病院
	100007	広島第一病院
全診療科(選択)	030633	広島大学病院
	030634	J A広島総合病院
地域医療(選択)	030912	公立みつぎ総合病院
	031929	済生会呉病院
	031942	庄原赤十字病院
	032003	広島県東部保健所
	033791	御調保健福祉センター
	033792	公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設
	033873	大和診療所
		総領診療所

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・52週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科・総合診療科、地域医療

<必修科>

内科：1年次に総合内科・総合診療科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、血液内科、循環器内科の中から24週（8週×3診療科）を選択し研修します。なお、その研修順については、経験できる症例数等を考慮し、卒後臨床研修管理委員会で調整することがあります。

外科、小児科、産科婦人科、精神科：1科目4週を研修します。

救急部門：1年次に麻酔科（救急麻酔）を4週、救急科を8週研修します。

地域医療：2年次に協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において研修します。なお、研修先は、研修医が選択することとしますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導（指定）することがあります。

※外科を選択した場合、本院の第一外科、第二外科、脳神経外科、整形外科、原医研外科の中から1つ選択して研修します。

※精神科を選択した場合、研修先を本院、賀茂精神医療センター、三原病院、ふたば病院の中から1つ選択して研修します。

※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、1日～2日程度研修します。

※一般外来研修（4週以上）は、本院の総合内科・総合診療科、地域医療研修病院、協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設において研修します。

<自由選択科>以下に掲げる専門領域について、本院または協力型臨床研修病院（および臨床研修協力施設）のいずれかから研修先・研修診療科を選択し、研修することができます。

※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週（必修科での研修期間を除く）を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で12週を超えないこととされています。

【専門領域】消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、リウマチ・膠原病科、脳神経内科、循環器内科、血液内科、総合内科・総合診療科、心臓血管外科、消化器外科（上部消化管、下部消化管、肝胆膵）、小児外科、移植外科（肝腎膵）、一般外科、呼吸器・乳腺外科、外傷外科、消化器（肝膵胆）・移植外科、消化器（消化管・内視鏡）外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、呼吸器外科、消化器外科（上部消化管）、乳腺外科、救急科、麻酔科、小児科、産科婦人科、精神科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、リハビリテーション科、透析内科、がん化学療法科、感染症科

<臨床研修の到達目標について>本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者（副責任者）と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標（経験目標）を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>臨床病理検討会（CPC）研修は広島大学病院において行います。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (年次 二年次 : いずれかに○)

プログラム番号 030633935

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名 称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
広島大学病院 (030633) 県立広島病院 (030626) 安佐市民病院 (030628) 広島西医療センター (031925) 吉島病院 (0301919) 原田病院 (110023) 青崎いぶきクリニック 三次市作木診療所 高橋内科小児科医院 はしもと内科 似島診療所	内科	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
広島大学病院 (030633) 広島赤十字・原爆病院 (030630) マツダ病院 (030632) 広島市消防局 (034808)	救急部門	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6
広島大学病院 (030633)	外科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2
広島大学病院 (030633)	小児科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2
広島大学病院 (030633)	産婦人科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2
広島大学病院 (030633) 三原病院 (030761) 賀茂精神医療センター (030635) ふたば病院 (034071)	精神科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2

*1: 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

県立広島病院 (030626)	摂)																				
広島大学病院 (030633)	リハビリテーション 科 (選択)																				
広島市立リハビリテーション病院 (120007)																					
広島大学病院 (030633)	精神科 (選 摂)																				
三原病院 (030761)																					
賀茂精神医療センター (030635)																					
ふたば病院 (034071)																					
広島第一病院 (100007)																					
広島大学病院 (030633)	全診療科 (選 摂)																				
JA広島総合病院 (030634)																					
公立みつぎ総合病院 (030912)	地域医療 (選択)																				
済生会呉病院 (031929)																					
庄原赤十字病院 (031942)																					
広島県東部保健所 (032003)																					
御調保健福祉センター (033791)																					
公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設 (033792)																					
大和診療所 (033873)																					
総領診療所																					

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633936

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（広島市立広島市民病院）				
2. 研修プログラムの特色	1年次に内科16週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科、精神科各4週を、2年次に内科8週、地域医療4週を研修します。自由選択科は、本院において8週、広島市民病院において40週研修します。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要とされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030633	広島大学病院	24週	4週
		030627	広島市民病院		
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
		はしもと内科			
		似島診療所			
	救急部門	030633	広島大学病院	12週	
		030630	広島赤十字・原爆病院		
030632		マツダ病院			
034808		広島市消防局			
地域医療	034069	中西内科	4週	一般外来・0.8週	

		030841	福島生協病院		在宅診療・0.8週
		031942	庄原赤十字病院		
		033278	瀬戸内徳洲会病院		
			福山南病院		
			宮武医院		
			はしもとじんクリニック		
			福井内科医院		
	外科	030633	広島大学病院	4週	
	小児科	030633	広島大学病院	4週	
	産婦人科	030633	広島大学病院	4週	
	精神科	030633	広島大学病院	4週	
		030761	三原病院		
		030635	賀茂精神医療センター		
		034071	ふたば病院		
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目					週
選択 科目	全診療科（選択）	030633	広島大学病院	48週	4週
		030627	広島市民病院		
	地域医療（選 択）	034069	中西内科		
		030841	福島生協病院		
		031942	庄原赤十字病院		
		033278	瀬戸内徳洲会病院		
			福山南病院		
			宮武医院		
			はしもとじんクリニック		
	福井内科医院				

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・52週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科・総合診療科、地域医療

<必修科>

内科：1年次に総合内科・総合診療科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、血液内科、循環器内科の中から16週（8週×2診療科）を、2年次に広島市民病院において8週研修します。なお、その研修順については、経験できる症例数等を考慮し、卒後臨床研修管理委員会で調整することがあります。

外科、小児科、産科婦人科、精神科：1科目4週を研修します。

救急部門：1年次に麻酔科（救急麻酔）を4週、救急科を8週研修します。

地域医療：2年次に協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において研修します。なお、研修先は、本院が指定する協力型臨床研修病院の中から研修医が選択することとしますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導（指定）することがあります。

※外科を選択した場合、本院の第一外科、第二外科、脳神経外科、整形外科、原医研外科の中から1つ選択して研修します。

※精神科を選択した場合、研修先を本院、賀茂精神医療センター、三原病院、ふたば病院の中から1つ選択して研修します。

※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、1日～2日程度研修します。

※一般外来研修（4週以上）は、本院の総合内科・総合診療科、地域医療研修病院、協力型臨床研修病院及び臨床協力施設において研修します。

<自由選択科>

1年次に本院で8週、2年次に広島市民病院で40週、研修診療科を選択し研修します。

※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週（必修科での研修期間を除く）を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で計12週を超えないこととされています。

<臨床研修の到達目標について>

本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者（副責任者）と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標（経験目標）を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>

臨床病理検討会（CPC）研修は広島大学病院において行います。

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030633	臨床研修病院の名称： 広島大学病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0306336	臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○） プログラム番号 030633936

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
中西内科(034069) 福島生協病院(030841) 庄原赤十字病院(031942) 瀬戸内徳洲会病院(033278) 福山南病院 宮武医院 はしもとじんクリニック 福井内科医院	地域医 療	2												
広島市立広島市民病院(030627)	内科		2	2										
広島大学病院(030633) 広島市立広島市民病院(030627)	全診療科(選 択)				2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
中西内科(034069) 福島生協病院(030841) 庄原赤十字病院(031942) 瀬戸内徳洲会病院(033278) 福山南病院 宮武医院 はしもとじんクリニック 福井内科医院	地域医 療(選 択)													

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633937

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（県立広島病院）				
2. 研修プログラムの特色	1年次に内科16週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科、精神科各4週を、2年次に内科8週、地域医療4週を研修します。自由選択科は、本院において8週、県立広島病院において40週研修します。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要とされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030633	広島大学病院	24週	4週
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
			はしもと内科		
		似島診療所			
	救急部門	030633	広島大学病院	12週	
		030630	広島赤十字・原爆病院		
		030632	マツダ病院		
034808		広島市消防局			
地域医療		県立安芸津病院	4週	一般外来・0.8週 在宅診療・0.8週	

	外科	030633	広島大学病院	4週	
	小児科	030633	広島大学病院	4週	
	産婦人科	030633	広島大学病院	4週	
	精神科	030633	広島大学病院	4週	
		030761	三原病院		
		030635	賀茂精神医療センター		
		034071	ふたば病院		
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目					週
選択 科目	全診療科（選択）	030633	広島大学病院	48週	4週
		030626	県立広島病院		
	小児科（選択）	030633	広島大学病院		
		030626	県立広島病院		
		031920	広島市立舟入市民病院		
	地域医療（選択）		県立安芸津病院		
備考：					
基幹型臨床研修病院での研修期間・・・52週					
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週					
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週					
一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科・総合診療科、地域医療					
＜必修科＞					
内科：1年次に総合内科・総合診療科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、血液内科、循環器内科の中から16週（8週×2診療科）を、2年次に県立広島病院において8週研修します。なお、その研修順については、経験できる症例数等を考慮し、卒後臨床研修管理委員会で調整することがあります。					
外科、小児科、産科婦人科、精神科：1科目4週を研修します。					
救急部門：1年次に麻酔科（救急麻酔）を4週、救急科を8週研修します。					
地域医療：2年次に協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において研修します。なお、研修先は、本院が指定する協力型臨床研修病院の中から研修医が選択することとしますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導（指定）することがあります。					
※外科を選択した場合、本院の第一外科、第二外科、脳神経外科、整形外科、原医研外科の中から1つ選択して研修します。					
※精神科を選択した場合、研修先を本院、賀茂精神医療センター、三原病院、ふたば病院の中から1つ選択して研修します。					
※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、1日～2日程度研修します。					

※一般外来研修（4週以上）は、本院の総合内科・総合診療科、地域医療研修病院、協力的臨床研修病院及び臨床協力施設において研修します。

<自由選択科>

1年次に本院で8週、2年次に県立広島病院で40週、研修診療科を選択し研修します。
※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週（必修科での研修期間を除く）を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で計12週を超えないこととされています。

<臨床研修の到達目標について>

本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者（副責任者）と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標（経験目標）を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>

臨床病理検討会（CPC）研修は広島大学病院において行います。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030633	臨床研修病院の名称： 広島大学病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0306336	臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○) プログラム番号 030633937

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
広島大学病院 (030633) 県立広島病院 (030626) 安佐市民病院 (030628) 広島西医療センター (031925) 吉島病院 (0301919) 原田病院 (110023) 青いぶきクリニック 三次市作木診療所 高橋内科小児科医院 はしもと内科 似島診療所	内科	2	2	2	2									
広島大学病院 (030633) 広島赤十字・原爆病院 (030630) マツダ病院 (030632) 広島市消防局 (034808)	救急部門					2	2	2						
広島大学病院 (030633)	外科								2					
広島大学病院 (030633)	小児科									2				
広島大学病院 (030633)	産婦人科										2			
広島大学病院 (030633) 三原病院 (030761) 賀茂精神医療センター (030635) ふたば病院 (034071)	精神科											2		
広島大学病院 (030633)	全診療科(選択)												2	2

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修

プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号 : 030633

臨床研修病院の名称 : 広島大学病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号 : 0306336

臨床研修病院群名 : 広島大学臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次・**二年次**) : いずれかに○

プログラム番号 030633937

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
県立安芸津病院	地域医療	2												
県立広島病院 (030626)	内科		2	2										
広島大学病院 (030633) 県立広島病院 (030626) 舟入市民病院 (031920)	小児科 (選択)				2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
広島大学病院 (030633) 県立広島病院 (030626)	全診療科 (選 択)													
県立安芸津病院	地域医療 (選 択)													

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法 (たすきがけ方式等) を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633938

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（広島市立北部医療センター安佐市民病院）				
2. 研修プログラムの特色	1年次に内科16週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科、精神科各4週を、2年次に内科8週、地域医療4週を研修します。自由選択科は、本院において8週、広島市立北部医療センター安佐市民病院において40週研修します。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要とされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）				
	<ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030633	広島大学病院	24週	4週
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
			はしもと内科		
		似島診療所			
	救急部門	030633	広島大学病院	12週	
		030630	広島赤十字・原爆病院		
		030632	マツダ病院		
034808		広島市消防局			
地域医療	034069	中西内科	4週	一般外来・0.8週 在宅診療・0.8週	
	031918	安芸太田病院			

		106177	雄鹿原診療所		
			吉和診療所		
	外科	030633	広島大学病院	4週	
	小児科	030633	広島大学病院	4週	
	産婦人科	030633	広島大学病院	4週	
	精神科	030633	広島大学病院	4週	
		030761	三原病院		
		030635	賀茂精神医療センター		
		034071	ふたば病院		
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目					週
選択 科目	全診療科（選択）	030633	広島大学病院	4 8週	4 週
		030628	安佐市民病院		
	精神科（選択）	030633	広島大学病院		
		030628	安佐市民病院		
			児玉病院		
	地域医療（選択）	034069	中西内科		
		031918	安芸太田病院		
		106177	雄鹿原診療所		
			吉和診療所		

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・5 2 週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大1 2 週

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科・総合診療科、地域医療

<必修科>

内科：1 年次に総合内科・総合診療科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、血液内科、循環器内科の中から1 6 週（8 週×2 診療科）を、2 年次に安佐市民病院において8 週研修します。なお、その研修順については、経験できる症例数等を考慮し、卒後臨床研修管理委員会で調整することがあります。

外科、小児科、産科婦人科、精神科：1 科目4 週を研修します。

救急部門：1 年次に麻酔科（救急麻酔）を4 週、救急科を8 週研修します。

地域医療：2 年次に協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において研修します。なお、研修先は、本院が指定する協力型臨床研修病院の中から研修医が選択することとしますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導（指定）することがあります。

※外科を選択した場合、本院の第一外科、第二外科、脳神経外科、整形外科、原医研外科

の中から1つ選択して研修します。

※精神科を選択した場合、研修先を本院、賀茂精神医療センター、三原病院、ふたば病院の中から1つ選択して研修します。

※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、1日～2日程度研修します。

※一般外来研修（4週以上）は、本院の総合内科・総合診療科、地域医療研修病院、協力型臨床研修病院及び協力施設において研修します。

<自由選択科>

1年次に本院で8週、2年次に安佐市民病院で40週、研修診療科を選択し研修します。

※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週（必修科での研修期間を除く）を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で計12週を超えないこととされています。

<臨床研修の到達目標について>

本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者（副責任者）と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標（経験目標）を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>

臨床病理検討会（CPC）研修は広島大学病院において行います。

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030633	臨床研修病院の名称： 広島大学病院
臨床研修病院群番号： 0306336	臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○）

プログラム番号 030633938

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
中西内科 (034069) 安芸太田病院 (031918) 雄鹿原診療所 (106177) 吉和診療所	地域医療	2												
安佐市民病院 (030628)	内科		2	2										
広島大学病院 (030633) 安佐市民病院 (030628) 児玉病院	精神科(選択)				2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
広島大学病院 (030633) 安佐市民病院 (030628)	全診療科(選択)													
中西内科 (034069) 安芸太田病院 (031918) 雄鹿原診療所 (106177) 吉和診療所	地域医療(選択)													

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633939

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（県立二葉の里病院）				
2. 研修プログラムの特色	1年次に内科16週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科、精神科各4週を、2年次に内科8週、地域医療4週を研修します。自由選択科は、本院において8週、県立二葉の里病院において40週研修します。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要とされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）				
	<ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030633	広島大学病院	24週	4週
		030629	県立二葉の里病院		
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
		はしもと内科			
		似島診療所			
	救急部門	030633	広島大学病院	12週	
030630		広島赤十字・原爆病院			
030632		マツダ病院			
034808		広島市消防局			
地域医療	033059	山崎病院	4週	一般外来・0.8週	

		031929	済生会呉病院		在宅診療・0.8週
			広島市東保健センター		
	外科	030633	広島大学病院	4週	
	小児科	030633	広島大学病院	4週	
	産婦人科	030633	広島大学病院	4週	
	精神科	030633	広島大学病院	4週	
		030761	三原病院		
		030635	賀茂精神医療センター		
		034071	ふたば病院		
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目					週
選択 科目	内科（選択）	030633	広島大学病院	48週	4週
		030629	県立二葉の里病院		
		031917	梶川病院		
	小児科（選択）	030633	広島大学病院		
		030629	県立二葉の里病院		
		031920	広島市立舟入市民病院		
	産科婦人科 （選択）	030633	広島大学病院		
		030629	県立二葉の里病院		
		030626	県立広島病院		
		030630	広島赤十字・原爆病院		
		030642	市立三次中央病院		
	精神科（選択）	030633	広島大学病院		
		030629	県立二葉の里病院		
		030626	県立広島病院		
		031915	こころホスピタル草津		
	麻酔科（選択）	030633	広島大学病院		
		030629	県立二葉の里病院		
		030630	広島赤十字・原爆病院		
	放射線科（選択）	030633	広島大学病院		
		030629	県立二葉の里病院		
		178466	広島がん高精度放射線 治療センター		
	新生児科（選択）	030626	県立広島病院		
	全診療科（選択）	030633	広島大学病院		
030629		県立二葉の里病院			

地域医療(選択)	033059	山崎病院
	031929	済生会呉病院
		広島市東保健センター

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・52週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週

救急部門(必修)における麻酔科の研修期間・・・4週

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科・総合診療科、地域医療

<必修科>

内科：1年次に総合内科・総合診療科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、血液内科、循環器内科の中から16週(8週×2診療科)を、2年次に県立二葉の里病院において8週研修します。なお、その研修順については、経験できる症例数等を考慮し、卒後臨床研修管理委員会で調整することがあります。

外科、小児科、産科婦人科、精神科を各4週研修します。

救急部門：1年次に麻酔科(救急麻酔)を4週、救急科を8週研修します。

地域医療：2年次に院外の協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において研修します。研修先は、本院が指定する協力型臨床研修病院の中から研修医が選択することとしますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導(指定)することがあります。

※外科を選択した場合、本院の第一外科、第二外科、脳神経外科、整形外科、原医研外科の中から1つ選択して研修します。

※精神科を選択した場合、研修先を本院、賀茂精神医療センター、三原病院、ふたば病院の中から1つ選択して研修します。

※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、1日～2日程度研修します。

※一般外来研修(4週以上)は、本院の総合内科・総合診療科、地域医療研修病院、協力型臨床研修病院及び協力施設において研修します。

<自由選択科>

1年次に本院で8週、2年次に県立二葉の里病院で40週研修します。

※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週(必修科での研修期間を除く)を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で計12週を超えないこととされています。

<臨床研修の到達目標について>

本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者(副責任者)と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標(経験目標)を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>

臨床病理検討会(CPC)研修は広島大学病院において行います。

広島がん高精度放射線治療センター(178466)																				
県立広島病院 (030626)	新生児科 (選択)																			
広島大学病院 (030633)	全診療科 (選択)																			
県立二葉の里病院 (030629)																				
山崎病院 (033059)	地域医療 (選択)																			
済生会呉病院 (031929)																				
広島市東保健センター																				

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633940

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（広島赤十字・原爆病院）			
2. 研修プログラムの特色		1年次に内科16週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科、精神科各4週を、2年次に内科8週、地域医療4週を研修します。自由選択科は、本院において8週、広島赤十字・原爆病院において40週研修します。			
3. 臨床研修の目標の概要		医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要とされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。			
4. 研修期間		（ 2 ）年 （原則として、「2年」と記入してください。）			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030633	広島大学病院	24週	4週
		030630	広島赤十字・原爆病院		
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
		はしもと内科			
		似島診療所			
	救急部門	030633	広島大学病院	12週	
030630		広島赤十字・原爆病院			
030632		マツダ病院			
034808		広島市消防局			
地域医療	031917	梶川病院	4週	一般外来・0.8週	

		319213	浜脇整形外科病院		在宅診療・0.8週
		067179	安芸市民病院		
		096700	槇殿順記念病院		
		106215	医療法人社団 正岡病院		
		030912	公立みつぎ総合病院		
		106179	医療法人社団 C M C コールメディカルクリ ニック広島		
		031942	庄原赤十字病院		
	外科	030633	広島大学病院	4週	
	小児科	030633	広島大学病院	4週	
	産婦人科	030633	広島大学病院	4週	
	精神科	030633	広島大学病院	4週	
		030761	三原病院		
		030635	賀茂精神医療センター		
		034071	ふたば病院		
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目					週
選択 科目	外科（選択）	030633	広島大学病院	48週	4週
		030630	広島赤十字・原爆病院		
		030631	土谷総合病院		
	小児科（選択）	030633	広島大学病院		
		030630	広島赤十字・原爆病院		
		031920	広島市立舟入市民病院		
	精神科（選択）	030633	広島大学病院		
		030630	広島赤十字・原爆病院		
		031914	瀬野川病院		
	全診療科（選択）	030633	広島大学病院		
		030630	広島赤十字・原爆病院		
	地域医療（選択）	031917	梶川病院		
		319213	浜脇整形外科病院		
		067179	安芸市民病院		
		096700	槇殿順記念病院		
		106215	医療法人社団 正岡病院		
030912		公立みつぎ総合病院			

		106179	医療法人社団 C M C コールメディカルクリ ニック広島		
		031942	庄原赤十字病院		

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・52週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科・総合診療科、地域医療

<必修科>

内科：1年次に総合内科・総合診療科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、血液内科、循環器内科の中から16週（8週×2診療科）を、2年次に広島赤十字・原爆病院において8週研修します。なお、その研修順については、経験できる症例数等を考慮し、卒後臨床研修管理委員会で調整することがあります。

外科、小児科、産科婦人科、精神科：1科目4週を研修します。

救急部門：1年次に麻酔科（救急麻酔）を4週、救急科を8週研修します。

地域医療：2年次に院外の協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において研修します。研修先は、本院が指定する協力型臨床研修病院の中から研修医が選択することとしますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導（指定）することがあります。

※外科を選択した場合、本院の第一外科、第二外科、脳神経外科、整形外科、原医研外科の中から1つ選択して研修します。

※精神科を選択した場合、研修先を本院、賀茂精神医療センター、三原病院、ふたば病院の中から1つ選択して研修します。

※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、1日～2日程度研修します。

※一般外来研修（4週以上）は、本院の総合内科・総合診療科、地域医療研修病院、協力型臨床研修病院及び協力施設において研修します。

<自由選択科>

1年次に本院で8週、2年次に広島赤十字・原爆病院で40週研修します。

※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週（必修科での研修期間を除く）を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で計12週を超えないこととされています。

<臨床研修の到達目標について>

本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者（副責任者）と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標（経験目標）を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>

臨床病理検討会（CPC）研修は広島大学病院において行います。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633941

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（東広島医療センター）				
2. 研修プログラムの特色	1年次に内科16週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科、精神科各4週を、2年次に内科8週、地域医療4週を研修します。自由選択科は、本院において8週、東広島医療センターにおいて40週研修します。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要とされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）				
	* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。				
	* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。				
	* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030633	広島大学病院	24週	4週
		030884	東広島医療センター		
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
		はしもと内科			
		似島診療所			
	救急部門	030633	広島大学病院	12週	
030630		広島赤十字・原爆病院			
030632		マツダ病院			
034808		広島市消防局			
地域医療		木阪病院	4週	一般外来・0.8週	

			西条中央病院		在宅診療・0.8週
			本永病院		
			井野口病院		
		178508	福富内科外科医院		
		033873	大和診療所		
	外科	030633	広島大学病院	4週	
	小児科	030633	広島大学病院	4週	
	産婦人科	030633	広島大学病院	4週	
	精神科	030633	広島大学病院	4週	
		030761	三原病院		
		030635	賀茂精神医療センター		
		034071	ふたば病院		
	一般外来				
病院で 定めた 必修 科目					週
選択 科目	全診療科（選択）	030633	広島大学病院	48週	4週
		030884	東広島医療センター		
	地域医療（選択）		木阪病院		
			西条中央病院		
			本永病院		
			井野口病院		
		178508	福富内科外科医院		
		033873	大和診療所		

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・52週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科・総合診療科、地域医療

<必修科>

内科：1年次に総合内科・総合診療科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、血液内科、循環器内科の中から16週（8週×2診療科）を、2年次に東広島医療センターにおいて8週研修します。なお、その研修順については、経験できる症例数等を考慮し、卒後臨床研修管理委員会で調整することがあります。

外科、小児科、産科婦人科、精神科：1科目4週を研修します。

救急部門：1年次に麻酔科（救急麻酔）を4週、救急科を8週研修します。

地域医療：2年次に院外の協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において研修します。研修先は、本院が指定する協力型臨床研修病院の中から研修医が選択することとし

ますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導（指定）することがあります。

※外科を選択した場合、本院の第一外科、第二外科、脳神経外科、整形外科、原医研外科の中から1つ選択して研修します。

※精神科を選択した場合、研修先を本院、賀茂精神医療センター、三原病院、ふたば病院の中から1つ選択して研修します。

※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、1日～2日程度研修します。

※一般外来研修（4週以上）は、本院の総合内科・総合診療科、地域医療研修病院、協力型臨床研修病院及び協力施設において研修します。

<自由選択科>

1年次に本院で8週、2年次に東広島医療センターで40週研修します。

※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週（必修科での研修期間を除く）を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で計12週を超えないこととされています。

<臨床研修の到達目標について>

本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者（副責任者）と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標（経験目標）を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>

臨床病理検討会（CPC）研修は広島大学病院において行います。

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030633	臨床研修病院の名称： 広島大学病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0306336	臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**）：いずれかに○

プログラム番号 030633941

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 * 2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
大阪病院 西条中央病院 本永病院 井野口病院 福富内科外科医院(178508) 大和診療所(033873) 東広島医療センター(030884)	地域医療	2												
大阪病院 西条中央病院 本永病院 井野口病院 福富内科外科医院(178508) 大和診療所(033873) 東広島医療センター(030884)	内科		2	2										
大阪病院 西条中央病院 本永病院 井野口病院 福富内科外科医院(178508) 大和診療所(033873) 東広島医療センター(030884)	地域医療(選択)				2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
広島大学病院(030633) 東広島医療センター(030884)	全診療科(選択)													

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633942

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306334

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	広島大学病院卒後臨床研修プログラム：たすきがけ研修コース（中国労災病院）				
2. 研修プログラムの特色	1年次または2年次に中国労災病院で研修します。1年次に中国労災病院で研修する場合は、1年次に内科24週、救急部門12週、外科8週、小児科4週、2年次に、産婦人科、精神科、地域医療各4週を研修します。2年次に中国労災病院で研修する場合は、1年次に内科16週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科、精神科各4週を、2年次に内科8週、地域医療4週を研修します。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要なとされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
※1年次に中国労災病院で研修する場合	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030637	中国労災病院	24週	4週
	救急部門	030637	中国労災病院	12週	
	外科	030637	中国労災病院	4週	
	小児科	030637	中国労災病院	4週	
	地域医療	030912	公立みつぎ総合病院	4週	一般外来・0.8週 在宅診療・0.8週
		031929	済生会呉病院		
		031941	府中北市民病院		
		031942	庄原赤十字病院		
		080028	公立世羅中央病院		
		031918	安芸太田病院		
			庄原市立西城市民病院		
			因島医師会病院		
		030642	市立三次中央病院		
031928		呉市医師会病院			
	J A 吉田総合病院				
032003	広島県東部保健所				

		033791	御調保健福祉センター		
		033792	公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設		
		033873	大和診療所		
		031940	府中市立湯が丘病院		
			総領診療所		
			吉和診療所		
		106177	雄鹿原診療所		
			川根診療所		
	産婦人科	030633	広島大学病院	4週	
	精神科	030633	広島大学病院	4週	
		030761	三原病院		
		030635	賀茂精神医療センター		
		034071	ふたば病院		
	一般外来				
病院で 定めた 必修 科目					
選択 科目	内科（選択）	030633	広島大学病院	4 8週	4週
		030637	中国労災病院		
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
			はしもと内科		
			似島診療所		
		031921	済生会広島病院		
		031922	中電病院		
		031930	広島県立総合リハビリテーションセンター		
		031939	大田記念病院		
		120007	広島市立リハビリテーション病院		
031917	梶川病院				

		030073	福島県立医科大学附属病院
		031295	南相馬市立総合病院
救急科（選択）		030633	広島大学病院
		030637	中国労災病院
		030636	呉医療センター・中国がんセンター
		030630	広島赤十字・原爆病院
		030632	マツダ病院
		034808	広島市消防局
	外科（選択）		030633
		030637	中国労災病院
		030631	土谷総合病院
		030989	広島記念病院
		030626	県立広島病院
		030641	J A 尾道総合病院
整形外科（選択）		030633	広島大学病院
		030626	県立広島病院
		030637	中国労災病院
		030642	市立三次中央病院
		031930	広島県立総合リハビリテーションセンター
		031942	庄原赤十字病院
脳神経外科（選択）		030633	広島大学病院
		030637	中国労災病院
		120007	広島市立リハビリテーション病院
小児科（選択）		030633	広島大学病院
		030637	中国労災病院
		031920	広島市立舟入市民病院
産科婦人科（選択）		030633	広島大学病院
		030637	中国労災病院
		030641	J A 尾道総合病院
皮膚科（選択）		030633	広島大学病院
		030637	中国労災病院
		030626	県立広島病院
リハビリテーション科（選		030633	広島大学病院
		030637	中国労災病院

	択)	120007	広島市立リハビリテーション病院		
	精神科（選択）	030633	広島大学病院		
		030637	中国労災病院		
		030761	三原病院		
		030635	賀茂精神医療センター		
		034071	ふたば病院		
		100007	広島第一病院		
		全診療科（選択）	030633	広島大学病院	
	030637		中国労災病院		
	030634		J A 広島総合病院		
	地域医療（選択科）	030912	公立みつぎ総合病院		
		031929	済生会呉病院		
		031942	庄原赤十字病院		
		032003	広島県東部保健所		
		033791	御調保健福祉センター		
		033792	公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設		
		033873	大和診療所		
			総領診療所		

※2年次に中国労災病院で研修する場合

	(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030633	広島大学病院	24週	4週
		030637	中国労災病院		
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
			はしもと内科		
		似島診療所			
	救急部門	030633	広島大学病院	12週	
		030630	広島赤十字・原爆病院		
		030632	マツダ病院		
034808		広島市消防局			

	地域医療	096346	公立下蒲刈病院	4 週	一般外来・0.8 週 在宅診療・0.8 週
		188992	菅田医院		
			住吉浜病院		
			青木病院		
			島の病院 おおたに		
			石井外科診療所		
	外科	030633	広島大学病院	4 週	
	小児科	030633	広島大学病院	4 週	
	産婦人科	030633	広島大学病院	4 週	
	精神科	030633	広島大学病院	4 週	
		030761	三原病院		
030635		賀茂精神医療センター			
034071		ふたば病院			
一般外来					
病院で 定めた 必修 科目				週	
選択 科目	全診療科（選択）	030633	広島大学病院	40 週	4 週
		030637	中国労災病院		
	地域医療（選択）	096346	公立下蒲刈病院		
		188992	菅田医院		
			住吉浜病院		
			青木病院		
			島の病院 おおたに		
			石井外科診療所		

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・52 週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12 週

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週

一般外来の研修を行う診療科・・・内科、総合内科・総合診療科、地域医療

<必修科>

〔1 年次に中国労災病院で研修の場合〕

1 年次に中国労災病院において、内科24 週、救急部門12 週、外科8 週、小児科4 週を研修します。

2 年次に広島大学病院において、産婦人科、精神科、地域医療を各4 週研修します。

※一般外来研修（4 週以上）は、中国労災病院の内科及び地域医療研修病院において研修します。

〔2 年次に中国労災病院で研修の場合〕

1 年次に広島大学病院において、内科16 週、救急部門12 週、外科、小児科、産婦人科、精神科を各4 週研修します。

2年次に中国労災病院において、内科8週、地域医療4週を研修します。

地域医療：2年次に院外の協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において研修します。研修先は、本院が指定する協力型臨床研修病院（※2年次に公立みつぎ総合病院で研修の場合は該当する病院の指定する協力型臨床研修病院）の中から研修医が選択することとしますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導（指定）することがあります。

※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、1日～2日程度研修します。

※一般外来研修（4週以上）は、本院の総合内科・総合診療科、地域医療研修病院、協力型臨床研修病院及び協力施設において研修します。

<自由選択科>

[1年次に中国労災病院で研修の場合]

1年次に中国労災病院でにおいて4週、2年次に本院において40週研修します。

※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週（必修科での研修期間を除く）を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で計12週を超えないこととされています。

[2年次に中国労災病院で研修の場合]

1年次に本院において8週、2年次に中国労災病院において40週研修します。

<臨床研修の到達目標について>

本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者（副責任者）と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標（経験目標）を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>

臨床病理検討会（CPC）研修は広島大学病院において行います。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633943

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（JA尾道総合病院）				
2. 研修プログラムの特色	1年次にJA尾道総合病院において、内科28週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科各4週を、2年次に本院において、精神科、地域医療各4週を研修します。自由選択科は、本院において44週研修します。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要とされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）				
	* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。				
	* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。				
	* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030641	JA尾道総合病院	28週	4週
	救急部門	030641	JA尾道総合病院	12週	
	地域医療	030912	公立みつぎ総合病院	4週	一般外来・0.8週 在宅診療・0.8週
		031929	済生会呉病院		
		031941	府中北市民病院		
		031942	庄原赤十字病院		
		080028	公立世羅中央病院		
		031918	安芸太田病院		
			庄原市立西城市民病院		
			因島医師会病院		
		030642	市立三次中央病院		
		031928	呉市医師会病院		
			JA吉田総合病院		
		032003	広島県東部保健所		
033791	御調保健福祉センター				
033792	公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設				

		033873	大和診療所		
		031940	府中市立湯が丘病院		
			総領診療所		
			吉和診療所		
		106177	雄鹿原診療所		
			川根診療所		
	外科	030641	J A 尾道総合病院	4 週	
	小児科	030641	J A 尾道総合病院	4 週	
	産婦人科	030641	J A 尾道総合病院	4 週	
	精神科	030633	広島大学病院	4 週	
		030761	三原病院		
		030635	賀茂精神医療センター		
		034071	ふたば病院		
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目					週
選択 科目	内科（選択）	030633	広島大学病院	40 週	4 週
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
			はしもと内科		
			似島診療所		
		031921	済生会広島病院		
		031922	中電病院		
		031930	広島県立総合リハビリ テーションセンター		
		031939	大田記念病院		
		120007	広島市立リハビリテー ション病院		
		031917	梶川病院		
030073	福島県立医科大学附属 病院				
031295	南相馬市立総合病院				

救急科（選択）	030633	広島大学病院
	030637	中国労災病院
	030636	呉医療センター・中国がんセンター
	030630	広島赤十字・原爆病院
	030632	マツダ病院
	034808	広島市消防局
外科（選択）	030633	広島大学病院
	030631	土谷総合病院
	030989	広島記念病院
	030626	県立広島病院
	030641	J A 尾道総合病院
	030637	中国労災病院
整形外科（選択）	030633	広島大学病院
	030626	県立広島病院
	030637	中国労災病院
	030642	市立三次中央病院
	031930	広島県立総合リハビリテーションセンター
	031942	庄原赤十字病院
脳神経外科（選択）	030633	広島大学病院
	120007	広島市立リハビリテーション病院
小児科（選択）	030633	広島大学病院
	031920	広島市立舟入市民病院
産科婦人科（選択）	030633	広島大学病院
	030641	J A 尾道総合病院
皮膚科（選択）	030633	広島大学病院
	030626	県立広島病院
リハビリテーション科（選択）	030633	広島大学病院
	120007	広島市立リハビリテーション病院
精神科（選択）	030633	広島大学病院
	030761	三原病院
	030635	賀茂精神医療センター
	034071	ふたば病院
	100007	広島第一病院
全診療科（選択）	030633	広島大学病院
	030634	J A 広島総合病院

地域医療（選択科）	030912	公立みつぎ総合病院
	031929	済生会呉病院
	031942	庄原赤十字病院
	032003	広島県東部保健所
	033791	御調保健福祉センター
	033792	公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設
	033873	大和診療所
		総領診療所

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・52週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週

一般外来の研修を行う診療科・・・内科・地域医療

<必修科>

1年次にJA尾道総合病院において、内科28週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科を各4週、2年次に広島大学病院において、精神科、地域医療を各4週研修します。

地域医療：2年次に院外の協力型臨床研修病院において研修します。研修先は、本院が指定する協力型臨床研修病院の中から研修医が選択することとしますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導（指定）することがあります。

※一般外来研修（4週以上）は、JA尾道総合病院の内科及び地域医療研修病院において研修します。

※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、1日～2日程度研修します。

<自由選択科>

2年次に本院で44週研修します。

※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週（必修科での研修期間を除く）を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で計12週を超えないこととされています。

<臨床研修の到達目標について>

本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者（副責任者）と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標（経験目標）を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>

臨床病理検討会（CPC）研修は広島大学病院において行います。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

は、既に取り得られている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次 二年次 : いずれかに○)

プログラム番号 030633943

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
JA尾道総合病院(030641)	内科	2	2	2	2	2	2	2						
JA尾道総合病院(030641)	救急部門								2	2	2			
JA尾道総合病院(030641)	外科											2		
JA尾道総合病院(030641)	小児科												2	
JA尾道総合病院(030641)	産婦人科													2

*1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633944

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306334

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	広島大学病院卒後臨床研修プログラムB：たすきがけ研修コース（呉共済病院）				
2. 研修プログラムの特色	1年次に内科16週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科、精神科各4週を、2年次に内科8週、地域医療4週を研修します。自由選択科は、本院において8週、呉共済病院において40週研修します。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要とされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。				
4. 研修期間	（ 2 ）年 （原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030633	広島大学病院	24週	4週
		030638	呉共済病院		
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
		はしもと内科			
		似島診療所			
	救急部門	030633	広島大学病院	12週	
		030630	広島赤十字・原爆病院		
030632		マツダ病院			
034808		広島市消防局			
地域医療	033281	与論徳洲会病院	4週	一般外来・0.8週	

		033278	瀬戸内徳洲会病院		在宅診療・0.8週
			名瀬徳洲会病院		
		030951	徳之島徳洲会病院		
			沖永良部徳洲会病院		
			クレア焼山クリニック		
	外科	030633	広島大学病院	4週	
	小児科	030633	広島大学病院	4週	
	産婦人科	030633	広島大学病院	4週	
	精神科	030633	広島大学病院	4週	
		030761	三原病院		
		030635	賀茂精神医療センター		
		034071	ふたば病院		
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目					週
選択 科目	内科（選択）	030633	広島大学病院	48週	4週
		030638	呉共済病院		
		030637	中国労災病院		
	外科（選択）	030633	広島大学病院		
		030638	呉共済病院		
		030631	土谷総合病院		
	小児科（選択）	030633	広島大学病院		
		030638	呉共済病院		
		031920	広島市立舟入市民病院		
	産科婦人科 （選択）	030633	広島大学病院		
		030638	呉共済病院		
		030951	徳之島徳洲会病院		
		030637	中国労災病院		
		030631	土谷総合病院		
	精神科（選択）	030633	広島大学病院		
		030638	呉共済病院		
		031927	ほうゆう病院		
		034071	ふたば病院		
	全診療科（選択）	030633	広島大学病院		
		030638	呉共済病院		
	地域医療（選択）	033281	与論徳洲会病院		
033278		瀬戸内徳洲会病院			

		名瀬徳洲会病院	
	030951	徳之島徳洲会病院	
		沖永良部徳洲会病院	
		クレア焼山クリニック	

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・52週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科・総合診療科・地域医療

<必修科>

内科：1年次に総合内科・総合診療科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、血液内科、循環器内科の中から16週（8週×2診療科）を、2年次に呉共済病院において8週研修します。なお、その研修順については、経験できる症例数等を考慮し、卒後臨床研修管理委員会で調整することがあります。

外科、小児科、産科婦人科、精神科を各4週研修します。

救急部門：1年次に麻酔科（救急麻酔）を4週、救急科を8週研修します。

地域医療：2年次に院外の協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において研修します。研修先は、本院が指定する協力型臨床研修病院の中から研修医が選択することとしますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導（指定）することがあります。

※外科を選択した場合、本院の第一外科、第二外科、脳神経外科、整形外科、原医研外科の中から1つ選択して研修します。

※精神科を選択した場合、研修先を本院、賀茂精神医療センター、三原病院、ふたば病院の中から1つ選択して研修します。

※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、1日～2日程度研修します。

※一般外来研修（4週以上）は、本院の総合内科・総合診療科、地域医療研修病院、協力型臨床研修病院及び協力施設において研修します。

<自由選択科>

1年次に本院で8週、2年次に呉共済病院で40週研修します。

※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週（必修科での研修期間を除く）を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で計12週を超えないこととされています。

<臨床研修の到達目標について>

本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者（副責任者）と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標（経験目標）を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>

臨床病理検討会（CPC）研修は広島大学病院において行います。

広島大学病院 (030633) 呉共済病院 (030638)	外科 (選択)													
広島大学病院 (030633) 広島市立舟入市民病院 (031920)	小児科 (選択)													
広島大学病院 (030633) 呉共済病院 (030638) 徳之島徳洲会病院 (030951) 中国労災病院 (030637) 土谷総合病院 (030631)	産婦人科 (選択)													
広島大学病院 (030633) 呉共済病院 (030638) ほうゆう病院 (031927) ふたば病院 (034071)	精神科 (選択)													
広島大学病院 (030633) 呉共済病院 (030638)	全診療科 (選択)													

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633945

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	広島大学病院卒後臨床研修プログラムC：小児科・産婦人科重点研修コース				
2. 研修プログラムの特色	1年次に本院において、内科24週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科、精神科各4週、2年次に本院、福山市民病院、福山医療センターのいずれかにおいて、小児科または産科婦人科を8週、地域医療4週、自由選択40週を研修します。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要とされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030633	広島大学病院	24週	4週
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
			はしもと内科		
	似島診療所				
救急部門	030633	広島大学病院	12週		
	030630	広島赤十字・原爆病院			
	030632	マツダ病院			
	034808	広島市消防局			
地域医療	030912	公立みつぎ総合病院	4週	一般外来・0.8週 在宅診療・0.8週	
	031929	済生会呉病院			

	031941	府中北市民病院		
	031942	庄原赤十字病院		
	080028	公立世羅中央病院		
	031918	安芸太田病院		
		庄原市立西城市民病院		
		因島医師会病院		
	030642	市立三次中央病院		
	031928	呉市医師会病院		
		J A 吉田総合病院		
	032003	広島県東部保健所		
	033791	御調保健福祉センター		
	033792	公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設		
	033873	大和診療所		
	031940	府中市立湯が丘病院		
		総領診療所		
		吉和診療所		
	106177	雄鹿原診療所		
		川根診療所		
	033595	神石高原町立病院		
		福山南病院		
		沼隈病院		
		住吉ふじい病院		
	033039	城北診療所		
	070042	矢掛町国民健康保険病院		
		大島青松園		
		府中中央内科病院		
外科	030633	広島大学病院	4週	
小児科	030633	広島大学病院	4週	
産婦人科	030633	広島大学病院	4週	
精神科	030633	広島大学病院	4週	
	030761	三原病院		
	030635	賀茂精神医療センター		
	034071	ふたば病院		
一般外来			週	

病院で 定めた 必修 科目					週
選択 科目	内科（選択）	030633	広島大学病院	40週	4週
		030639	福山医療センター		
		030644	福山市民病院		
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
			はしもと内科		
			似島診療所		
		031921	済生会広島病院		
		031922	中電病院		
		031930	広島県立総合リハビリ テーションセンター		
		031939	大田記念病院		
		120007	広島市立リハビリテー ション病院		
		031917	梶川病院		
		030073	福島県立医科大学附属 病院		
	031295	南相馬市立総合病院			
	救急科（選択）	030633	広島大学病院		
		030639	福山医療センター		
		030644	福山市民病院		
		030637	中国労災病院		
		030636	呉医療センター・中国が んセンター		
		030630	広島赤十字・原爆病院		
		030632	マツダ病院		
	034808	広島市消防局			
	外科（選択）	030633	広島大学病院		
		030639	福山医療センター		
		030644	福山市民病院		

		030631	土谷総合病院		
		030989	広島記念病院		
		030626	県立広島病院		
		030641	J A尾道総合病院		
		030637	中国労災病院		
	整形外科（選択）	030633	広島大学病院		
		030639	福山医療センター		
		030644	福山市民病院		
		030626	県立広島病院		
		030637	中国労災病院		
		030642	市立三次中央病院		
		031930	広島県立総合リハビリテーションセンター		
		031942	庄原赤十字病院		
	脳神経外科（選択）	030633	広島大学病院		
		030639	福山医療センター		
		030644	福山市民病院		
		120007	広島市立リハビリテーション病院		
	小児科（選択）	030633	広島大学病院		
		030638	福山医療センター		
		030644	福山市民病院		
		031920	広島市立舟入市民病院		
	産科婦人科（選択）	030633	広島大学病院		
		030638	福山医療センター		
		030644	福山市民病院		
		030641	J A尾道総合病院		
	皮膚科（選択）	030633	広島大学病院		
		030626	県立広島病院		
		030639	福山医療センター		
		030644	福山市民病院		
	リハビリテーション科（選択）	030633	広島大学病院		
		030639	福山医療センター		
		030644	福山市民病院		
		120007	広島市立リハビリテーション病院		
	精神科（選択）	030633	広島大学病院		
		030639	福山医療センター		
		030644	福山市民病院		

		030761	三原病院
		030635	賀茂精神医療センター
		034071	ふたば病院
		100007	広島第一病院
		030645	福山こころの病院
			光の丘病院
	全診療科（選択）	030633	広島大学病院
		030639	福山医療センター
		030644	福山市民病院
		030634	J A 広島総合病院
	地域医療（選択科）	030912	公立みつぎ総合病院
		031929	済生会呉病院
		031942	庄原赤十字病院
		032003	広島県東部保健所
		033791	御調保健福祉センター
		033792	公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設
		033873	大和診療所
			総領診療所
		033595	神石高原町立病院
			福山南病院
			沼隈病院
			住吉ふじい病院
		033039	城北診療所
		070042	矢掛町国民健康保険病院
			大島青松園
			府中中央内科病院

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・52週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科・総合診療科・地域医療

<必修科>

内科：1年次に総合内科・総合診療科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、血液内科、循環器内科の中から24週（8週×3診療科）選択し、研修します。なお、その研修順については、経験できる症例数等を考慮し、卒後臨床研修管理委員会で調整することがあります。

外科、小児科、産科婦人科、精神科を各4週研修します。

救急部門：1年次に麻酔科（救急麻酔）を4週、救急科を8週研修します。

地域医療：2年次に院外の協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において研修します。研修先は、本院が指定する協力型臨床研修病院の中から研修医が選択することとしますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導（指定）することがあります。

※外科を選択した場合、本院の第一外科、第二外科、脳神経外科、整形外科、原医研外科の中から1つ選択して研修します。

※精神科を選択した場合、研修先を本院、賀茂精神医療センター、三原病院、ふたば病院の中から1つ選択して研修します。

※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、数日の範囲で研修します。

※一般外来研修（4週以上）は、本院の総合内科・総合診療科、地域医療研修病院、協力型臨床研修病院及び協力施設において研修します。

<自由選択科>

小児科または産科婦人科を8週研修します。また、以下に掲げる専門領域について、本院又は協力型臨床研修病院（及び臨床研修協力施設）の中から研修先・研修診療科を選択し、40週研修します。

※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週（必修科での研修期間を除く）を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で12週を超えないこととされています。

【専門領域】 消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、リウマチ・膠原病科、脳神経内科、循環器内科、血液内科、総合内科・総合診療科、心臓血管外科、消化器外科（上部消化管、下部消化管、肝胆膵）、小児外科、移植外科（肝腎膵）、一般外科、呼吸器・乳腺外科、外傷外科、消化器（肝膵胆）・移植外科、消化器（消化管・内視鏡）外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、呼吸器外科、消化器外科（上部消化管）、乳腺外科、救急集中治療科、麻酔科、小児科、産科婦人科、精神科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、リハビリテーション科、透析内科、がん化学療法科、感染症科

<臨床研修の到達目標について>

本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者（副責任者）と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標（経験目標）を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>

臨床病理検討会（CPC）研修は広島大学病院において行います。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (年次 二年次 : いずれかに○)

プログラム番号 030633945

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野* 2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
広島大学病院 (030633)	内科	4	4	4	4	4	4							
県立広島病院 (030626)														
安佐市民病院 (030628)														
広島西医療センター (031925)														
吉島病院 (0301919)														
原田病院 (110023)														
青崎いぶきクリニック														
三次市作木診療所														
高橋内科小児科医院														
はしもと内科														
似島診療所														
広島大学病院 (030633)	救急部門							4	4	4				
広島赤十字・原爆病院 (030630)														
マツダ病院 (030632)														
広島市消防局 (034808)														
広島大学病院 (030633)	外科										4			
広島大学病院 (030633)	小児科											4		
広島大学病院 (030633)	産婦人科												4	
広島大学病院 (030633)	精神科													4
三原病院 (030761)														
賀茂精神医療センター (030635)														
ふたば病院 (034071)														

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

J A尾道総合病院 (030641) 中国労災病院 (030637)	
広島大学病院 (030633) 福山医療センター (030639) 福山市民病院 (030644) 県立広島病院 (030626) 中国労災病院 (030637) 市立三次中央病院 (030642) 広島県立総合リハビリテーションセンター(031930) 庄原赤十字病院 (031942)	整形外科 (選 択)
広島大学病院 (030633) 福山医療センター (030639) 福山市民病院 (030644) 広島市立リハビリテーション病院(120007)	脳神経外科 (選 択)
広島大学病院 (030633) 福山医療センター (030639) 福山市民病院 (030644) 広島市立舟入市民病院 (031920)	小児科 (選 択)
広島大学病院 (030633) 福山市民病院 (030644) 福山医療センター (030638) J A尾道総合病院 (030641)	産科婦人科 (選択)
広島大学病院 (030633) 福山医療センター (030639) 福山市民病院 (030644) 県立広島病院 (030626)	皮膚科 (選択)
広島大学病院 (030633) 福山医療センター (030639) 福山市民病院 (030644) 広島市立リハビリテーション病院(120007)	リハビリテーション科 (選択)
広島大学病院 (030633) 福山医療センター (030639) 福山市民病院 (030644) 三原病院 (030761) 賀茂精神医療センター (030635) ふたば病院 (034071) 広島第一病院 (100007) 福山こころの病院 (030645) 光の丘病院	精神科 (選 択)
広島大学病院 (030633)	全診療科 (選 択)

福山医療センター (030639)	祝)																		
福山市民病院 (030644)																			
JA広島総合病院科 (030634)																			
公立みつぎ総合病院 (030912)	地域医療																		
済生会呉病院 (031929)	(選択)																		
庄原赤十字病院 (031942)																			
広島県東部保健所 (032003)																			
御調保健福祉センター (033791)																			
公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設 (033792)																			
大和診療所 (033873)																			
総領診療所																			
神石高原町立病院 (033595)																			
福山南病院																			
沼隈病院																			
住吉ふじい病院																			
城北診療所 (033039)																			
矢掛町国民健康保険病院 (070042)																			
大島青松園																			
府中央中央内科病院																			

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030633515

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	広島大学病院卒後臨床研修プログラムD：基礎研究医育成・研修コース				
2. 研修プログラムの特色	1年次に内科24週、救急部門12週、外科、小児科、産婦人科、精神科各4週、2年次に地域医療4週、自由選択24～32週研修し、臨床研修到達目標の到達度評価を行った後、基礎医学研究を16～24週行います。基礎医学研究中は、基礎研究医育成・研修コースのプログラム責任者と連携し、基礎医学研究配属先の教員が中心となって指導にあたります。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を培い、すべての臨床医に必要とされるプライマリケアの基本的診療能力（態度、技能及び知識）を身につける。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030633	広島大学病院	24週	4週
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		
			青崎いぶきクリニック		
			三次市作木診療所		
			高橋内科小児科医院		
			はしもと内科		
		似島診療所			
	救急部門	030633	広島大学病院	12週	
		030630	広島赤十字・原爆病院		
030632		マツダ病院			
034808		広島市消防局			

	地域医療	030912	公立みつぎ総合病院	4 週	一般外来・0.8 週 在宅診療・0.8 週
		031929	済生会呉病院		
		031941	府中北市民病院		
		031942	庄原赤十字病院		
		080028	公立世羅中央病院		
		031918	安芸太田病院		
			庄原市立西城市民病院		
			因島医師会病院		
		030642	市立三次中央病院		
		031928	呉市医師会病院		
			J A 吉田総合病院		
		032003	広島県東部保健所		
		033791	御調保健福祉センター		
		033792	公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設		
		033873	大和診療所		
		031940	府中市立湯が丘病院		
		総領診療所			
		吉和診療所			
	106177	雄鹿原診療所			
		川根診療所			
外科	030633	広島大学病院	4 週		
小児科	030633	広島大学病院	4 週		
産婦人科	030633	広島大学病院	4 週		
精神科	030633	広島大学病院	4 週		
	030761	三原病院			
	030635	賀茂精神医療センター			
	034071	ふたば病院			
一般外来			週		
病院で 定めた 必修 科目				週	
選択 科目	内科（選択）	030633	広島大学病院	4 8 週	4 週
		030626	県立広島病院		
		030628	安佐市民病院		
		031925	広島西医療センター		
		031919	吉島病院		
		110023	原田病院		

		青崎いぶきクリニック
		三次市作木診療所
		高橋内科小児科医院
		はしもと内科
		似島診療所
	031921	済生会広島病院
	031922	中電病院
	031930	広島県立総合リハビリ テーションセンター
	031939	大田記念病院
	120007	広島市立リハビリテー ション病院
	031917	梶川病院
	030073	福島県立医科大学附属 病院
	031295	南相馬市立総合病院
救急科（選択）	030633	広島大学病院
	030637	中国労災病院
	030636	呉医療センター・中国が んセンター
	030630	広島赤十字・原爆病院
	030632	マツダ病院
	034808	広島市消防局
外科（選択）	030633	広島大学病院
	030631	土谷総合病院
	030989	広島記念病院
	030626	県立広島病院
	030641	J A尾道総合病院
	030637	中国労災病院
整形外科（選 択）	030633	広島大学病院
	030626	県立広島病院
	030637	中国労災病院
	030642	市立三次中央病院
	031930	広島県立総合リハビリ テーションセンター
	031942	庄原赤十字病院
脳神経外科	030633	広島大学病院

	(選択)	120007	広島市立リハビリテーション病院
	小児科 (選択)	030633	広島大学病院
		031920	広島市立舟入市民病院
	産科婦人科 (選択)	030633	広島大学病院
		030641	J A尾道総合病院
	皮膚科 (選択)	030633	広島大学病院
		030626	県立広島病院
	リハビリテーション科 (選択)	030633	広島大学病院
		120007	広島市立リハビリテーション病院
	精神科 (選択)	030633	広島大学病院
		030761	三原病院
		030635	賀茂精神医療センター
		034071	ふたば病院
		100007	広島第一病院
	全診療科 (選択)	030633	広島大学病院
		030634	J A広島総合病院
	地域医療 (選択科)	030912	公立みつぎ総合病院
		031929	済生会呉病院
		031942	庄原赤十字病院
		032003	広島県東部保健所
		033791	御調保健福祉センター
		033792	公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設
		033873	大和診療所
			総領診療所

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・52週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科・総合診療科、地域医療

<必修科>

内科：1年次に総合内科・総合診療科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、血液内科、循環器内科の中から24週（8週×3診療科）を選択し研修します。なお、その研修順については、経験できる症例数等を考慮し、卒後臨床研修管理委員会で調整することがあります。

外科、小児科、産科婦人科、精神科を各4週研修します。

救急部門：1年次に麻酔科（救急麻酔）を4週、救急科を8週研修します。

地域医療：2年次に協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において研修します。なお、研修先は、研修医が選択することとしますが、研修医個々の将来の進路、経験できる症例数などを考慮し、卒後臨床研修管理委員会から研修先、研修時期等を指導（指定）することがあります。

※外科を選択した場合、本院の第一外科、第二外科、脳神経外科、整形外科、原医研外科の中から1つ選択して研修します。

※精神科を選択した場合、研修先を本院、賀茂精神医療センター、三原病院、ふたば病院の中から1つ選択して研修します。

※地域医療の分野に含まれる行政機関等については、1日～2日程度研修します。

※一般外来研修（4週以上）は、本院の総合内科・総合診療科、地域医療研修病院、協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設において研修します。

<自由選択科>以下に掲げる専門領域について、本院または協力型臨床研修病院（および臨床研修協力施設）のいずれかから研修先・研修診療科を選択し、研修することができます。

※各診療科および各病院において、週ごとの最適受入人数を設定しています。研修医が自由選択科を選択する時期に公表し、経験できる症例数等に偏りが生じないように調整しています。

※内科系診療科については、総合的な診療能力の向上のため、同一診療科での研修が計16週（必修科での研修期間を除く）を超えないこととしています。

※臨床研修協力施設での研修は、2年間で12週を超えないこととされています。

【専門領域】消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、内分泌・糖尿病内科、リウマチ・膠原病科、脳神経内科、循環器内科、血液内科、総合内科・総合診療科、心臓血管外科、消化器外科（上部消化管、下部消化管、肝胆膵）、小児外科、移植外科（肝腎膵）、一般外科、呼吸器・乳腺外科、外傷外科、消化器（肝膵胆）・移植外科、消化器（消化管・内視鏡）外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、呼吸器外科、消化器外科（上部消化管）、乳腺外科、救急科、麻酔科、小児科、産科婦人科、精神科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、リハビリテーション科、透析内科、がん化学療法科、感染症科

<臨床研修の到達目標について>本院が提供する全コースにおいて、厚生労働省が定める「臨床研修の到達目標」を充たすことが可能かどうか、各コースのプログラム責任者（副責任者）と研修医個々の面談を実施します。その結果、到達目標（経験目標）を達成するために、卒後臨床研修管理委員会から研修医に対し、研修診療科の変更を指示する場合があります。

<CPC研修について>臨床病理検討会（CPC）研修は広島大学病院において行います。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030633

臨床研修病院の名称： 広島大学病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0306336

臨床研修病院群名： 広島大学臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (年次 二年次 : いずれかに○)

プログラム番号 030633515

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名 称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
広島大学病院 (030633) 県立広島病院 (030626) 安佐市民病院 (030628) 広島西医療センター (031925) 吉島病院 (0301919) 原田病院 (110023) 青崎いぶきクリニック 三次市作木診療所 高橋内科小児科医院 はしもと内科 似島診療所	内科	1	1	1	1	1	1							
広島大学病院 (030633) 広島赤十字・原爆病院 (030630) マツダ病院 (030632) 広島市消防局 (034808)	救急部門							1	1	1				
広島大学病院 (030633)	外科										1			
広島大学病院 (030633)	小児科											1		
広島大学病院 (030633)	産婦人科												1	
広島大学病院 (030633) 三原病院 (030761) 賀茂精神医療センター (030635) ふたば病院 (034071)	精神科													1

*1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法 (たすきがけ方式等) を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030633

臨床研修病院の名称：広島大学病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	伊藤 公訓	広島大学病院	教授	36	○	日本内科学会 総合内科専門医・指導医、日本消化器病学会 専門医・指導医、日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医、日本消化器がん検診学会 認定医、日本消化管学会 胃腸科認定医、日本ヘリコバクター学会 感染症認定医		1、3、4
内科	菅野 啓司	広島大学病院	准教授	29	○	日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医		4
内科	宮森 大輔	広島大学病院	講師	19	○	日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医、日本救急医学会専門医		4
内科	池田 晃太郎	広島大学病院	助教	9	○	日本専門医機構認定、総合診療専門医		4
内科	吉田 秀平	広島大学病院	助教	14	○	日本プライマリ・ケア連合学会、認定家庭医療専門医・指導医、日本専門医機構認定、総合診療専門医・指導医		4
内科	重信 友宇也	広島大学病院	学術研究員	11	○	日本専門医機構認定、総合診療専門医、日本プライマリ・ケア連合学会、認定家庭医療専門医・指導医		2、4
内科	原武 大介	広島大学病院	学術研究員	13	○	日本専門医機構総合診療専門医・指導医、日本内科学会、総合内科専門医・指導医、日本病院総合診療医学会、病院総合診療特任指導医		4
内科	酒井 加奈	広島大学病院	医科診療医	10	○	日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・指導医、日本内科学会 認定内科医、日本病院総合診療医学会 特任指導医、日本医師会認定産業医		4
内科	大毛 宏喜	広島大学病院	教授	33	○	日本外科学会外科指導医、日本消化器外科学会 消化器外科指導医、日本大腸肛門病学会指導医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	北川 浩樹	広島大学病院	講師	14	○	日本感染症学会感染症専門医、日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医		4
内科	野村 俊仁	広島大学病院	講師	14	○	日本感染症学会感染症専門医、日本小児科学会小児科専門医		4
内科	大森 慶太郎	広島大学病院	助教	20	○	日本感染症学会感染症専門医・指導医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本内科学会総合内科専門医		4
内科	岡 志郎	広島大学病院	教授	30	○	日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医・指導医、日本消化器病学会消化器病専門医・指導医、日本大腸肛門病学会大腸肛門病専門医・指導医		4
内科	石井 康隆	広島大学病院	助教	20	○	日本消化器内視鏡学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会指導医		4
内科	河岡 友和	広島大学病院	講師	24	○	日本消化器病学会消化器病専門医・指導医、日本肝臓学会肝臓専門医・指導医、日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医、日本内科学会総合内科専門医		4
内科	藤野 初江	広島大学病院	助教	17	○	日本消化器病学会消化器病専門医、日本肝臓学会肝臓専門医、日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医		4
内科	服部 登	広島大学病院	教授	37	○	日本呼吸器学会専門医、日本内科学会総合内科専門医		4
内科	岩本 博志	広島大学病院	准教授	25	○	日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会専門医、日本アレルギー学会専門医		4
内科	中島 拓	広島大学病院	講師	23	○	日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会専門医		4
内科	馬場 隆太	広島大学病院	助教	12	○	日本内科学会 日本内分泌学会 日本糖尿病学会		2、4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	坂本 信二郎	広島大学病院	助教	16	○	日本内科学会認定内科医		4
内科	下地 清史	広島大学病院	助教	13	○	日本内科学会総合内科専門医・日本呼吸器学会専門医		4
内科	堀益 靖	広島大学病院	助教	20	○	日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会専門医、呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医		4
内科	益田 武	広島大学病院	助教	20	○	日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会専門医、呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、がん治療認定医機構認定医		4
内科	大野 晴也	広島大学病院	講師	22	○	日本内科学会総合内科専門医、日本糖尿病学会専門医		4
内科	江草 玄太郎	広島大学病院	助教	14	○	日本糖尿病学会糖尿病専門医		4
内科	長野 学	広島大学病院	助教	17	○	日本内科学会認定医		4
内科	丸山 博文	広島大学病院	教授	34	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本老年医学会老年病専門医・指導医、日本神経学会神経内科専門医・指導医		4
内科	山崎 雄	広島大学病院	准教授	22	○	日本神経学会神経内科専門医・指導医		4
内科	杉本 太路	広島大学病院	助教	18	○	日本内科学会総合内科専門医 日本神経学会神経内科専門医		4
内科	菊本 舞	広島大学病院	特任助教	10	○	日本神経学会神経内科専門医、日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医		4
内科	中森 正博	広島大学病院	講師	20	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本老年医学会老年科専門医、日本神経学会神経内科専門医・指導医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	祢津 智久	広島大学病院	講師	19	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本神経学会神経内科専門医・指導医		4
内科	内藤 裕之	広島大学病院	助教	14	○	日本内科学会総合内科専門医 日本神経学会神経内科専門医		4
内科	音成 秀一郎	広島大学病院	助教	16	○	日本内科学会総合内科専門医 日本神経学会神経内科専門医		2、4
内科	中野 由紀子	広島大学病院	教授	33	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本循環器学会循環器専門医		4
内科	北川 知郎	広島大学病院	講師	24	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本循環器学会循環器専門医		4
内科	池永 寛樹	広島大学病院	助教	20	○	日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会循環器専門医		4
内科	丸橋 達也	広島大学病院	准教授	22	○	日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会循環器専門医		4
内科	岸本 真治	広島大学病院	助教	15	○	日本心血管インターベンション治療学会、日本高血圧学会、日本心臓病学会、日本循環器学会、日本内科学会		4
内科	小田 登	広島大学病院	講師	25	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本循環器学会循環器専門医		4
内科	佐田 良治	広島大学病院	助教	19	○	日本循環器学会循環器専門医		4
内科	徳山 丈仁	広島大学病院	助教	21	○	日本循環器学会循環器専門医		4
内科	平田 信太郎	広島大学病院	教授	26	○	日本リウマチ学会リウマチ専門医・指導医、日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本呼吸器学会呼吸器専門医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	石徳 理訓	広島大学病院	助教	11	○	日本リウマチ学会リウマチ専門 医、指導医		4
内科	杉本 智裕	広島大学病院	助教	14	○	日本リウマチ学会リウマチ専門医		4
内科	吉田 雄介	広島大学病院	助教	14	○	日本リウマチ学会リウマチ専門医		2、4
内科	正木 崇生	広島大学病院	教授	32	○	日本内科学会総合内科専門医、日 本腎臓学会腎臓専門医・指導医、 日本透析医学会透析専門医・指導 医		4
内科	前岡 侑二郎	広島大学病院	助教	15	○	日本内科学会総合内科専門医、指 導医、日本腎臓学会腎臓専門医、 日本透析医学会透析専門医		4
内科	尾崎 陽介	広島大学病院	特任助教	14	○	日本内科学会指導医、日本腎臓学 会腎臓専門医		4
内科	一戸 辰夫	広島大学病院	教授	35	○	日本内科学会総合内科専門医・指 導医、日本血液学会血液専門医・ 指導医		4
内科	進藤 岳郎	広島大学病院	准教授	27	○	日本内科学会総合内科専門医・指 導医、日本血液学会血液専門医・ 指導医		4
内科	吉田 徹巳	広島大学病院	助教	17	○	日本血液学会血液専門医・指導医		4
内科	枝廣 太郎	広島大学病院	医科診療医	10	○	日本血液学会血液専門医		4
内科	樽木 鍊	広島大学病院	医科診療医	8	○			4
内科	瀧川 英彦	広島大学病院	助教	16	○	日本消化器内視鏡学会消化器内視 鏡専門医・指導医、日本消化器病 学会消化器病専門医、日本内科学 会総合内科専門医・指導医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	山下 賢	広島大学病院	助教	14	○	日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医・指導医、日本内科学会総合内科専門医、日本消化器病学会消化器病専門医		4
内科	佐々木 健介	広島大学病院	講師	20	○	日本内科学会総合内科専門医 日本腎臓学会腎臓専門医 日本透析医学会透析専門医		4
内科	土井 俊樹	広島大学病院	上席特任学術研究院	25	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本腎臓学会専門医・指導医、日本透析医学会専門医・指導医、研修指導医		4
救急部門	太田 浩平	広島大学病院	講師	20	○	救急科専門医・指導医、集中治療専門医		4
救急部門	田邊 優子	広島大学病院	助教	19	○	麻酔科専門医・指導医、救急科専門医、経食道エコー専門医		4
救急部門	東 真弓	広島大学病院	講師	24	○	日本外科学会外科専門医、日本小児外科学会小児外科専門医		4
救急部門	板井 純治	広島大学病院	助教	17	○	日本救急医学会救急科専門医、日本DMAT隊員		4
救急部門	志馬 伸朗	広島大学病院	教授	36	○	救急科専門医・指導医、集中治療専門医、麻酔科標榜医・専門医・指導医、感染症専門医・指導医、抗菌化学療法認定医・指導医、外科周術期感染管理教育医・認定医、ペインクリニック専門医、呼吸療法専門医、小児麻酔認定医		4
救急部門	大下 慎一郎	広島大学病院	准教授	26	○	救急科専門医・指導医、日本集中治療医学会 専門医、日本呼吸療法医学会 専門医、日本内科学会専門医・指導医、日本呼吸器学会専門医・指導医、日本呼吸器内視鏡学会 専門医・指導医		4
救急部門	菊谷 知也	広島大学病院	助教	12	○	日本救急医学会救急科専門医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
救急部門	廣橋 伸之	広島大学病院	教授	35	○	救急科専門医・指導医、日本航空医療学会指導医		4
外科	高橋 信也	広島大学病院	教授	26	○	日本心臓血管外科学会心臓血管外科専門医・指導医・修練指導者、日本外科学会外科専門医、日本循環器学会循環器専門医、日本胸部外科学会心臓血管外科専門医		4
外科	上村 健一郎	広島大学病院	准教授	33	○	日本外科学会外科専門医・指導医、日本消化器外科学会消化器外科専門医・指導医		4
外科	栗原 將	広島大学病院	助教	15	○	日本外科学会外科専門医、日本小児外科学会小児外科専門医		4
外科	呉 晟名	広島大学病院	助教	11	○	日本心臓血管外科学会心臓血管外科専門医、日本外科学会外科専門医		4
外科	住吉 辰朗	広島大学病院	助教	24	○	日本外科学会外科専門医、指導医、日本消化器外科学会消化器外科専門医		4
外科	高崎 泰一	広島大学病院	講師	28	○	日本外科学会専門医		4
外科	上神 慎之介	広島大学病院	助教	23	○	日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医、指導医、日本大腸肛門病学会大腸肛門病専門医		4
外科	新宅谷 隆太	広島大学病院	医科診療医	16	○	日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医		4
外科	藤解 諒	広島大学病院	教授	9	○			4
外科	大段 秀樹	広島大学病院	教授	36	○	日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医、日本移植学会移植認定医、日本肝胆膵外科学会高度技能指導医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
外科	小林 剛	広島大学病院	准教授	28	○	日本外科学会外科専門医・指導医、日本消化器外科学会消化器外科専門医・指導医、日本肝臓学会肝臓専門医		4
外科	黒田 慎太郎	広島大学病院	助教	22	○	日本外科学会外科専門医・指導医、日本肝臓学会肝臓専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医		4
外科	田原 裕之	広島大学病院	助教	24	○	日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医		4
外科	堀江 信貴	広島大学病院	教授	26	○	日本脳神経外科学会、日本脳神経血管内治療学会、日本脳卒中学会、日本脳神経外科コンgres、日本脳循環代謝学会、日本脳神経外科救急学会、日本心血管脳卒中学会、日本神経内視鏡学会日本脳神経外科手術と機器学会、日本神経超音波学会、American Stroke Association active member、European Stroke Organization active member		4
外科	山崎 文之	広島大学病院	准教授	31	○	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医・指導医		4
外科	光原 崇文	広島大学病院	助教	23	○	日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本脳神経血管内治療学会専門医、日本脳卒中学会認定専門医、日本脳卒中の外科学会技術指導医、日本再生医療学会再生医療認定医、日本脊髄外科学会認定医		4
外科	木下 康之	広島大学病院	講師	25	○	日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本神経内視鏡学会技術認定医		4
外科	武田 正明	広島大学病院	講師	26	○	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医・指導医		4
外科	香川 幸太	広島大学病院	助教	24	○	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医・指導医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
外科	瀬山 剛	広島大学病院	助教	20	○	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医、指導医、日本脳神経血管内治療学会脳血管内治療専門医		4
外科	田口 慧	広島大学病院	医科診療医	13	○	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医、日本脳神経血管内治療学会脳血管内治療専門医、日本内分泌学会内分泌代謝科専門医		4
外科	浜井 洋一	広島大学病院	講師	27	○	日本外科学会指導医・外科専門医、日本消化器外科学会指導医・専門医、消化器がん外科治療認定医、日本食道学会食道外科専門医・食道科認定医、日本がん治療認定医機構暫定教育医・がん治療認定医		4
外科	中前 敦雄	広島大学病院	准教授	26	○	日本整形外科学会専門医		4
外科	中佐 智幸	広島大学病院	寄附講座准教授	23	○	日本整形外科学会整形外科専門医 日本リウマチ学会リウマチ専門医		4
外科	中前 稔生	広島大学病院	准教授	23	○	日本整形外科学会整形外科専門医、日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医		4
外科	庄司 剛士	広島大学病院	講師	20	○	日本専門医機構認定整形外科専門医		4
外科	永松 将吾	広島大学病院	助教	28	○	日本形成外科学会形成外科専門医 皮膚腫瘍外科分野指導医 日本創傷外科学会専門医		4
外科	宮田 義浩	広島大学病院	准教授	35	○	日本外科学会外科専門医、日本呼吸器外科学会専門医		4
外科	重松 英朗	広島大学病院	講師	25	○	日本乳癌学会 日本外科学会		4
外科	笹田 伸介	広島大学病院	助教	21	○	日本外科学会外科専門医 日本乳癌学会乳腺専門医 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
外科	見前 隆洋	広島大学病院	助教	21	○	日本外科学会外科専門医、日本呼吸器外科学会呼吸器外科専門医		4
外科	佐伯 勇	広島大学病院	講師	21	○	日本外科学会外科専門医、日本小児外科学会小児外科専門医、指導医、日本周産期・新生児医学会専門医		2、4
麻酔科	堤 保夫	広島大学病院	教授	27	○	麻酔科標榜医、日本麻酔科学会麻酔科専門医・指導医		4
麻酔科	佐伯 昇	広島大学病院	准教授	34	○	日本麻酔科学会麻酔科専門医・指導医		4
麻酔科	神谷 諭史	広島大学病院	助教	13	○	麻酔科標榜医、日本麻酔科学会麻酔科専門医・指導医		4
麻酔科	檜崎 壮志	広島大学病院	助教	11	○	麻酔科標榜医・麻酔科専門医・日本麻酔科学会認定指導医・日本心臓血管麻酔学会専門医		4
麻酔科	三好 寛二	広島大学病院	講師	18	○	麻酔科専門医・日本麻酔科学会認定指導医・日本心臓血管麻酔学会専門医		2、4
小児科	唐川 修平	広島大学病院	講師	22	○	小児科学会小児科専門医・指導医、血液学会血液専門医		2、4
小児科	今中 雄介	広島大学病院	助教	18	○	日本小児科学会小児科専門医、指導医、日本血液学会血液専門医		4
小児科	下村 麻衣子	広島大学病院	助教	16	○	日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本血液学会血液専門医・指導医		4
小児科	田中 真理	広島大学病院	医科診療医	14	○	日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本血液学会血液専門医		4
小児科	小林 良行	広島大学病院	助教	21	○	小児科学会小児科専門医・指導医、小児神経学会小児神経専門医、日本てんかん学会専門医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
小児科	岡田 賢	広島大学病院	教授	25	○	小児科学会小児科専門医・指導医、人類遺伝学会臨床遺伝専門医・指導医、血液学会血液専門医・指導医、内分泌学会内分泌代謝科専門医・指導医（小児科）、造血細胞移植学会造血細胞移植認定医		1、4
小児科	溝口 洋子	広島大学病院	准教授	21	○	日本小児科学会小児科専門医・指導医、日本血液学会血液専門医・指導医		4
小児科	早川 誠一	広島大学病院	助教	22	○	小児科学会小児科専門医、日本周産期・新生児医学会周産期専門医（新生児）		4
産婦人科	古宇 家正	広島大学病院	講師	20	○	産婦人科専門医		4
産婦人科	野坂 豪	広島大学病院	助教	15	○	日本産科婦人科学会産婦人科専門医		4
産婦人科	向井 百合香	広島大学病院	助教	24	○	日本産科婦人科学会産婦人科専門医、日本周産期・新生児医学会周産期（母胎・胎児）専門医		4
産婦人科	寺岡 有子	広島大学病院	助教	14	○	日本産科婦人科学会産婦人科専門医		4
産婦人科	阪埜 浩司	広島大学病院	准教授	32	○	日本精神神経学会精神科専門医、指導医、精神保健指定医		4
産婦人科	佐倉 文祥	広島大学病院	助教	14	○			4
産婦人科	田中 教文	広島大学病院	寄附講座准教授	24	○			4
産婦人科	大森 由里子	広島大学病院	特任学術研究員	14	○	日本産科婦人科学会専門医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
精神科	岡田 剛	広島大学病院	教授	26	○	日本精神神経学会精神科専門医・ 指導医、精神保健指定医		4
精神科	淵上 学	広島大学病院	講師	21	○	日本精神神経学会精神科専門医・ 指導医、精神保健指定医		4
精神科	増田 慶一	広島大学病院	助教	17	○	日本精神神経学会精神科専門医・ 指導医 精神保健指定医		2、4
精神科	岡本 泰昌	広島大学病院	特任教授	35	○	日本精神神経学会精神科専門医・ 指導医、日本総合病院精神医学会 一般病院連携精神医学専門医・指 導医、精神保健指定医		4
精神科	倉田 明子	広島大学病院	講師	26	○	日本精神神経学会専門医・指導 医、精神保健指定医、		4
精神科	大村 淳	広島大学病院	助教	14	○	日本精神神経学会精神科専門医、 指導医、精神保健指定医		4
精神科	岡田 怜	広島大学病院	助教	17	○	日本精神神経学会精神科専門医・ 指導医 精神保健指定医		4
眼科	坂口 裕和	広島大学病院	教授	29	○	日本眼科学会眼科専門医・指導医		4
眼科	近間 泰一郎	広島大学病院	准教授	33	○	日本眼科学会眼科専門医・指導 医、臨床遺伝専門医		4
眼科	廣岡 一行	広島大学病院	准教授	30	○	日本眼科学会眼科専門医・指導医		4
眼科	日山 知奈	広島大学病院	講師	10	○	日本眼科学会眼科専門医・指導医		2、4
眼科	小松 香織	広島大学病院	助教	12	○	日本眼科学会眼科専門医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
耳鼻咽喉科	竹野 幸夫	広島大学病院	教授	37	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医、日本アレルギー学会専門医		4
耳鼻咽喉科	上田 勉	広島大学病院	准教授	30	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医、日本気管食道科学会専門医、日本癌治療学会がん治療専門医、日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医、日本頭頸部外科学会頭頸部がん暫定指導医		4
耳鼻咽喉科	小田 尊志	広島大学病院	助教	10	○	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会耳鼻咽喉科専門医		4
耳鼻咽喉科	石野 岳志	広島大学病院	講師	27	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医、日本アレルギー学会専門医、日本気管食道科学会専門医、日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医		4
耳鼻咽喉科	築家 伸幸	広島大学病院	講師	14	○	頭頸部癌学会、頭頸部外科学会		4
耳鼻咽喉科	濱本 隆夫	広島大学病院	講師	22	○	日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医、日本気管食道科学会気管食道科専門医、日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医制度 頭頸部がん専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医		4
耳鼻咽喉科	樽谷 貴之	広島大学病院	助教	17	○	日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医		4
耳鼻咽喉科	西田 学	広島大学病院	助教	11	○	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会耳鼻咽喉科専門医		4
耳鼻咽喉科	堀部 裕一郎	広島大学病院	助教	14	○	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会耳鼻咽喉科専門医		4
皮膚科	田中 暁生	広島大学病院	教授	24	○	日本皮膚科学会専門医		4
皮膚科	齋藤 怜	広島大学病院	助教	12	○			4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
皮膚科	森脇 昌哉	広島大学病院	助教	14	○	日本皮膚科学会皮膚科専門医		4
皮膚科	菅 崇暢	広島大学病院	講師	20	○	日本皮膚科学会皮膚科専門医・指導医		4
皮膚科	松原 大樹	広島大学病院	助教	11	○			4
皮膚科	森桶 聡	広島大学病院	助教	19	○	日本皮膚科学会専門医		4
泌尿器科	日向 信之	広島大学病院	教授	26	○	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医、指導医		4
泌尿器科	稗田 圭介	広島大学病院	講師	21	○	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医・指導医		4
泌尿器科	北野 弘之	広島大学病院	助教	20	○	日本泌尿器科学会専門医・指導医、日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医、日本内視鏡外科学会技術認定医		4
泌尿器科	郷力 昭宏	広島大学病院	助教	21	○	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医、指導医		4
泌尿器科	後藤 景介	広島大学病院	助教	20	○	日本泌尿器科学会・西日本泌尿器科学会・日本癌学会・日本泌尿器内視鏡学会・日本病理学会		4
放射線科	本田 有紀子	広島大学病院	共同研究講座准教授	23	○	日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会核医学専門医		4
放射線科	立神 史稔	広島大学病院	講師	24	○	日本医学放射線学会放射線診断専門医		4
放射線科	赤木 元紀	広島大学病院	助教	12	○	日本医学放射線学会放射線科専門医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
放射線科	三谷 英範	広島大学病院	助教	14	○	日本医学放射線学会放射線診断専門医		4
放射線科	近藤 翔太	広島大学病院	医科診療医	10	○	日本医学放射線学会放射線科専門医		4
放射線科	村上 祐司	広島大学病院	教授	29	○	日本医学放射線学会専門医		4
放射線科	西淵 いくの	広島大学病院	准教授	17	○	日本医学放射線学会放射線科専門医		4
放射線科	勝田 剛	広島大学病院	助教	14	○	日本医学放射線学会放射線科専門医		4
放射線科	今野 伸樹	広島大学病院	講師	14	○	日本医学放射線学会放射線科専門医		4
放射線科	谷 千尋	広島大学病院	講師	22	○	日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会核医学専門医		4
放射線科	帖佐 啓吾	広島大学病院	助教	21	○	日本医学放射線学会放射線診断専門医・日本IVR学会専門医		4
内科	岡本 渉	広島大学病院	教授	22	○	日本内科学会総合内科専門医、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医、日本がん治療認定医療機構がん治療認定医、日本消化器病専門医		4
内科	徳毛 健太郎	広島大学病院	講師	14	○	日本内科学会総合内科専門医、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医		4
その他	茂久田 翔	広島大学病院	准教授	18	○			4
リハビリテーション科	三上 幸夫	広島大学病院	教授	29	○	日本リハビリテーション医学会、リハビリテーション科専門医・指導医、日本整形外科学会整形外科専門医		4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
病理	有廣 光司	広島大学病院	教授	37	○	認定病理医、細胞診専門医、病理 専門医研修指導医		4
病理	福本 航	広島大学病院	准教授	15	○	日本医学放射線学会放射線科専門 医		4
その他	檜井 孝夫	広島大学病院	教授	35	○	日本人類遺伝学会臨床遺伝専門 医・指導医、日本臨床腫瘍学会が ん薬物療法専門医・指導医、日本 外科学会外科専門医・指導医、日 本消化器病学会消化器病専門医・ 指導医、日本消化器外科学会消化 器外科専門医・指導医、日本透析 医学会透析専門医		4
その他	土居 岳彦	広島大学病院	講師	26	○	小児科学会小児科専門医・指導 医、血液学会血液専門医・指導 医、リウマチ学会リウマチ専門 医、小児血液・がん学会小児血 液・がん専門医・指導医		4
その他	兒玉 祥	広島大学病院	講師	21	○	日本専門医機構認定整形外科専門 医		4
その他	飯田 幸治	広島大学病院	教授	34	○	日本脳神経外科学会脳神経外科專 門医・指導医、日本救急医学会救 急科専門医		4
その他	柘植 雅貴	広島大学病院	教授	26	○	日本ウイルス学会、日本内科学 会、日本消化器内視鏡学会、 日本消化器病学会、日本癌学会、 日本肝臓学会、日本臨床分子医学 会		4
その他	松本 正俊	広島大学病院	寄付講座教授	28	○	認定プライマリ・ケア認定医・指 導医		1、4

※ 「担当分野」欄には、様式A-10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 広島大学病院 （ 広島県 ）

研修プログラムの名称 広島大学病院卒後臨床研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 (年単位換算) 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 (年単位換算) 前年度実績	C-1水準 適用
広島大学病院	030633	基幹	広島県	960時間	月2・3回 宿日直許可あり	約1631時間 対象となる臨床研修医 約44名	適用 申請中 申請予定
福島県立医科大学附属 病院	030073	協力	福島県	約300時間	1研修医あたり月4回以内（救急科） 宿日直許可あり	全体実績 令和6年度約310時間 対象臨床研修医15名	適用無し A水準
賀茂精神医療センター	030635	協力	広島県	0	月1~2回・宿日直許可あり	0	適用 申請中 申請予定
三原病院	030761	協力	広島県	100時間	当直・日直なし	実績なし	適用 申請中 申請予定
広島記念病院	030989	協力	広島県	960時間	当直週1回・日直月1回以内（宿日直許可有り）	臨床研修医の受入がない ため実績値なし	適用 申請中 申請予定
南相馬市立総合病院	031295	協力	福島県	800	月4回 宿日直許可あり	755時間 対象となる研修医6名	適用 申請中 申請予定
吉島病院	031919	協力	広島県	360時間	月0~2回 宿日直許可有り	360時間	適用 申請中 申請予定
済生会広島病院	031921	協力	広島県	360時間	宿日直許可あり 宿直 1回/週 ・ 日直 1回/月	対象となる臨床研修医 の受け入れなし	適用 申請中 申請予定
中電病院	031922	協力	広島県	960時間	宿直：週1回、日直：月1回 宿日直許可あり	0時間 対象となる臨床研修医 1名（10/14~11/10）	適用 申請中 申請予定
広島西医療センター	031925	協力	広島県	3600時間	臨床研修医の当直・日直なし 救急呼出待機あり	363時間	適用 申請中 申請予定
呉市医師会病院	031928	協力	広島県	2名 各5時間	日直月1~2回 宿日直許可取得済み	1名合計3.75時間	適用 申請中 申請予定
広島県立総合リハビリ テーションセンター	031930	協力	広島県	960時間	当直：週1回 日直：月1回 宿日直許可有り	研修医の受け入れが無い ため実績なし	適用外
脳神経センター 大田記念病院	31939	協力	広島県	350時間	月1~2回程度・宿日直許可あり	臨床研修医の受入がない ため実績値なし	適用 申請中 申請予定
府中北市民病院	031941	協力	広島県	0時間	日直：月2回、宿直：月1回 （宿日直許可済み）	研修医受け入れがない 為実績なし	適用 申請中 申請予定

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 (年単位換算) 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 (年単位換算) 前年度実績	C-1水準 適用
広島大学病院	030633	基幹	広島県	960時間	月2・3回 宿日直許可あり	約1631時間 対象となる臨床研修医 約44名	適用 申請中 申請予定
庄原赤十字病院	031942	協力	広島県	20時間	月3~4回 宿日直許可なし	約20時間 対象となる研修医1名	適用 申請中 申請予定
公立世羅中央病院	080028	協力	広島県	700時間	宿直4回、日直1回(宿直許可取得)	0時間	適用 申請中 申請予定
広島第一病院	100007	協力	広島県		月1~3回 宿日直許可あり		適用 申請中 申請予定
原田病院	110023	協力	広島県	120時間	月3~4回 宿日直許可あり	研修医の受入がないため実績なし	適用 申請中 申請予定
広島市立リハビリテーション病院	120007	協力	広島県	720時間	宿直週1回 日直月1回	臨床研修医の受入がないため実績値なし	適用 申請中 申請予定

※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度(プログラム開始年度)の想定を記入すること。

※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別(基幹型・協力型)、所在都道府県、時間外・休日労働(年単位換算)の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数(宿日直許可が取れている場合はその旨)、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。

※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。